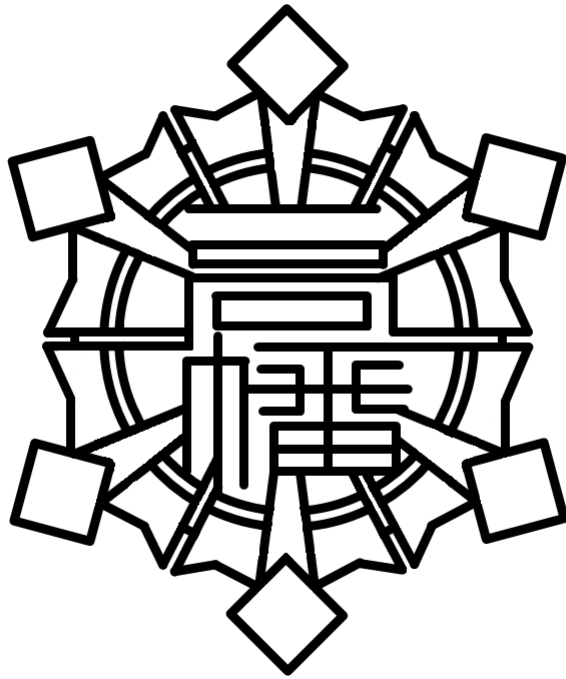


消 防 年 報

平 成 3 0 年 度 版



須崎市



四万十町



中土佐町



梶原町



津野町



高 幡 消 防 組 合

(令和元年刊行)

は し が き

1. 本年報は、高幡消防組合行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため、平成30年中の本消防組合（1市4町：須崎市・四万十町・中土佐町・梶原町・津野町）の現勢及び消防業務の内容、火災、救急救助統計等を収録編さんしました。
2. この統計中、火災統計、救急救助統計、警防活動状況は暦年とし、その他の事項については、平成31年4月1日現在をもって収録しましたが、これによらないものについては必要に応じ表右上に調査年月日を示しました。

令和元年7月

高 幡 消 防 組 合
消 防 本 部

目 次

1. 地域の概要	1
活力とふれあいの海洋都市・須崎市	2
山と川と海、自然と人が元気です四万十町・四万十町	3
輝きのある町づくり・中土佐町	4
雲の上の町ゆすはら・梶原町	5
自然と歴史と心のふるさと 四万十源流の町・津野町	6
2. 高幡消防組合の沿革	7
総 務	
1. 高幡消防組合の組織	1 7
2. 歴代組合長、歴代消防長、歴代消防署長、歴代団長	1 8
3. 事務分掌	2 4
3-1 消防本部	2 4
3-2 消防署・分署	2 5
4. 職員の配置状況	2 6
5. 職員の年齢調	2 6
6. 職員の勤続年数調	2 7
7. 消防職員研修状況	2 8
8. 消防職員特殊技能資格取得状況	2 9
9. 面積、人口、世帯数調	3 0
10. 消防決算額の概要	3 0
11. 平成30年度決算（歳入、歳出）	3 1
警 防	
1. 無線電話設置状況	3 2
2. 消防車両、種別表	3 7
3. 動力消防ポンプ及び消防水利の基準と現有数に関する調	4 1
予 防	
1. 管内防火対象物一覧表	4 2
2. 用途別消防同意件数	4 3
3. 月別消防同意処理状況	4 4
4. 消防法に基づく各種届出状況	4 5
5. 火災予防条例に基づく各種届出状況	4 5
6. 市町別危険物施設状況（許可施設数）	4 6
7. 市町別危険物施設状況（完成済施設数）	4 6
8. 危険物指定数量別施設数	4 7
9. 危険物関係各種事務処理状況	4 8
10. 消防手数料状況	4 9
11. 高幡消防組合防火クラブ結成状況	5 0

火災統計

火災の概要	5 1
1. 火災発生状況	5 2
2. 市町別火災発生状況	5 3
3. 月別火災件数	5 4
4. 気象別火災件数	5 5
5. 曜日別火災件数及び損害額	5 6
6. 月別時間別火災件数	5 6
7. 建物火災用途別件数及び損害額	5 7
8. 建物損害額別火災件数図表	5 7
9. 市町別火災原因	5 8

救急・救助統計

1. 暦年別救急業務状況	5 9
2. 地区別事故発生状況	6 0
3. 月別救急出動件数	6 0
4. 医療機関別搬送人員	6 1
5. 事故種別医療機関別搬送人員数調	6 3
6. 事故種別年齢区分別搬送人員数調	6 4
7. 事故種別傷病程度別搬送人員数調	6 4
8. 年齢区分別傷病程度別搬送人員数調	6 5
9. 収容所要時間別搬送人員数調	6 5
10. 現場到着所要時間別出場件数調	6 5
11. 暦年別救助出動状況	6 6

消防団

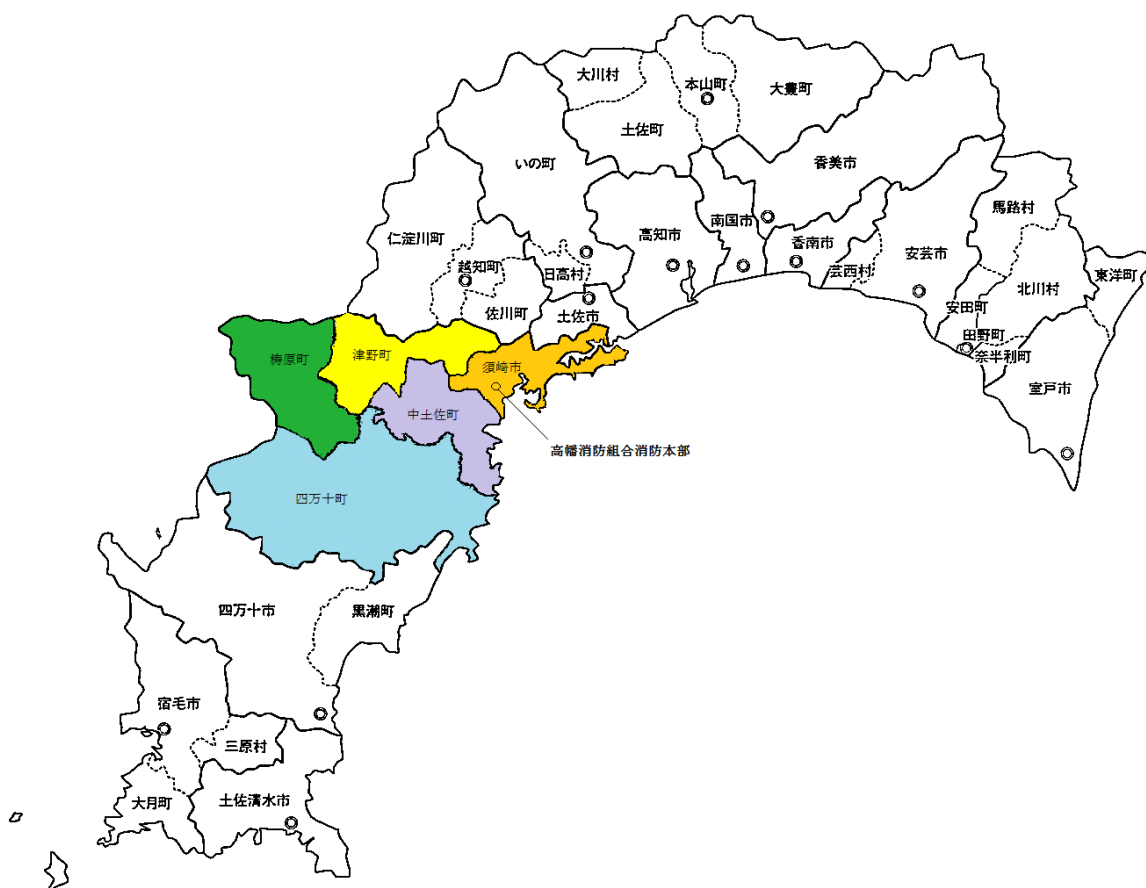
1. 消防団本部並びに分団の位置、区域	6 7
2. 消防団員の実員、定員数	6 9
3. 消防団現有機器一覧表	6 9
4. 消防団員報酬表	7 0
5. 消防団正副団長名簿	7 2

1. 地域の概況

当組合は、高知県の西南部の中央に位置し、昭和４６年４月１日より須崎市を中心都市として、高岡郡下の窪川町、中土佐町、梶原町、葉山村、東津野村、大野見村、及び幡多郡下の大正町、十和村の九市町村が併合して高幡消防組合が発足しました。

現在は、市町村合併により須崎市、四万十町（旧窪川町・旧大正町・旧十和村）、中土佐町（旧中土佐町・旧大野見村）、梶原町、津野町（旧葉山村・旧東津野村）の1市4町で構成しています。

面積は、全県の２０％、人口は８％を有し、西は四万十市、黒潮町に境し、北は四国山脈の山背をもって愛媛県に境し、東は土佐市、佐川町、越知町、仁淀川町に接し、南部は土佐湾に面して太陽と緑と海に恵まれ自然に包まれた、人情と協和の中に須崎市を中心とした日常生活圏を形成しています。



活力とふれあいの海洋都市



須 崎 市

須崎市は、高知市の西方30キロメートルで高知県のほぼ中央に位置し、緑の山々の四国山脈を背負い黒潮踊る太平洋に面した海洋都市です。太平洋に面した海岸は、複雑な地形を成すリアス式海岸で深く湾入する須崎湾は、県内一の天然の良港として古くから栄え、今では大型船舶が出入りする国際貿易港として、目覚ましい発展を遂げています。浦ノ内湾、野見湾、安和海岸は美しい海岸風景を展開し、観光地としてのにぎわいを見せる一方、湾内ではタイやハマチなどの養殖漁業が盛んに行われています。

特別天然記念物ニホンカワウソの生息で一躍有名となった新莊川は、日本最後の清流といわれる四万十川にも負けない清らかな水をたたえ、夏になると鮎釣りの名人達やチビッコカップの天国となり元気な声が響き渡っています。

ニホンカワウソといえ、ゆるキャラグランプリ2016において見事グランプリに輝いた「しんじょう君」は、須崎を全国的にPRしてくれており、「しんじょう君」の頭に乘せた鍋焼きラーメンも、B-1グランプリ等で常に好評で、今や須崎を代表するグルメとなっています。

また、太平洋と浦ノ内湾を一望できる横浪スカイライン、北に四国連峰、東に室戸、西に足摺、眼下に須崎湾が望める^{ばんだがもり}蟠蛇ヶ森、新莊川支流の樽の滝など時を忘れさせるすばらしい気分を味わうことができます。

温暖な気候と肥沃な土地を利用したのハウス園芸では、キュウリ、ピーマン、ししとう、すいか、ミョウガ、花など多くの品種が栽培され一年を通じて全国各地に送り出されています。

また、山肌を利用して栽培される小夏、びわ、ポンカンなどの果樹は種類も豊富ですばらしい味が楽しめ、黒潮で育った魚、貝、エビは他では味わうことができないほど新鮮ですばらしいものです。

須崎の夏を彩る須崎まつりは8月の第一金、土、日曜日に開催され、中でも人気イベントは須崎湾の富士ヶ浜でくりひろげられる花火大会で、二尺玉を筆頭に海上仕掛け花火や水中花火は祭りのハイライトです。また、県指定無形民族文化財の鳴無神社^{こうおど}の神踊りや野見の潮ばかりは、長い歴史を感じさせてくれる祭りでもあります。

防災面では、天然の良港も過去津波災害により幾度となく大きな被害を受けました。このため、須崎港に津波防波堤の建設や防災行政無線の導入など、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。

須崎市においては、高幡地区の中核都市として、21世紀を展望し、明るく、豊かに、自然を大切にしながら、「活力とふれあいの海洋都市」の実現に向けて積極的に取り組んでいます。

山と川と海、自然と人が元気で四万十町



四 万 十 町

四万十町は、平成 18 年 3 月 20 日に、窪川町・大正町・十和村の 3 町村が合併して誕生した新町です。町域は東西 43.7km、南北 26.5km、総面積は高知県下最大の 642.3km² であり、日本最後の清流：四万十川が貫流し、黒潮洗う土佐湾に臨む自然豊かな町であります。

四万十町東部（旧窪川町）は、中央部を南流する四万十流域の標高 230m の高南台地に位置し、約 2,000ha の農地が広がっており、四万十町中部（旧大正町）は、幡多郡の北部「北幡地域」に位置し、平野は四万十川、梶原川沿いにわずかに見られるが、そのほとんどを山林が占めています。また、四万十町西部（旧十和村）は、村の中心部を東から西に四万十川が蛇行して流れ、流域沿いに農地が点在しているが、総面積の約 9 割を山林が占めています。

イベントでは、四万十名物「沈下橋」で四万十川の流れを間近に感じ、雄大な自然を堪能しながら 100km を走りぬける四万十川ウルトラマラソンや四万十川桜マラソンなど、ランニング愛好家を満足させるスポーツイベントも開催されています。

四国一の泉質を誇る松葉川温泉・閑静な一の又溪谷温泉・四万十川を一望する十和温泉、日本の海水浴場 100 選の興津は、癒し・健康増進の場として親しまれています。

昔から、自然の恵みを活かした農林業が盛んであり、農業面では、仁井田米・みょうが・ニラ・ピーマン・四万十百合など、林業面では、四万十桧・椎茸などが代表的産物であります。四万十川の清流に群れる鮎、彩り鮮やかな幻の八色鳥は、本町の懐深い自然をシンボライズする生物です。

また、四万十町窪川地域は高知県の養豚で、戸数・頭数ともに県内ナンバーワンを誇っています。その生産者たちのこだわりと四万十町の特産品である仁井田米の融合により誕生した「米豚」は好評で、正に食の宝庫と言える町です。

輝きのある町づくり



中 土 佐 町

平成18年1月1日、旧中土佐町と旧大野見村の合併により誕生した中土佐町も平成28年で10周年となりました。その間には庶民の台所として昔から新鮮な魚介類と青果類が販売されてきた大正町市場が100周年を迎え、防災面では津波避難タワーの「純平」、「八千代」が完成しました。

太平洋から四万十川源流まで、その間わずか車で20分。多彩な自然がもたらす美しい環境、海の幸山の幸、昔ながらの気さくで温かい人情の町で、鬼が運んだ伝説の島と言い伝えられる双名島、その沖から昇るだるま朝日は真冬の神秘といえます。

「土佐の一本釣り」に代表される漁師町特有の気質を持つ久礼地区は、中世から近代にかけて四万十川流域に産する木材を始めとした各地の生産物が久礼港から海上輸送で搬出されるようになり、あわせて人と物資が行き交う交易、交流の場としても重要な役割を果たしてきました。

一方、大野見地区は、標高300メートルに位置し、同じく四万十川を中心にした農林業関係の一次産業を中心とした地区です。

コンパクトな町の中に、人々の信仰を集める久礼八幡宮、町民の台所大正町市場、漁業、一次産業と観光産業を交差させた「くろしお恵み体感プロジェクト」などを推進し建設された温泉宿泊施設「黒潮本陣」と、体験施設「黒潮工房」、県下最古の酒蔵を持つ西岡酒造店、町立美術館、小草ふれあい公園パークゴルフ場など豊富な観光資源を有し、その佇まいが平成24年漁師町で初めて国の重要文化的景観に選定されました。

また、一次産業と観光産業を益々推進し、より住民が暮らしやすく、親しみやすい町の発展・活性化を目指していきます。

雲の上の町 ゆすはら



栲 原 町

栲原町は町面積の91%を森林が占め、標高1,455mにもなる雄大な四国カルストに抱かれた自然豊かな山間の小さな町です。四国カルスト高原は、全国的にも珍しい高位高原カルスト地形になっており、至る所に手付かずの自然が残り、晴れた日などには太平洋から瀬戸内海まで一望できます。

石灰岩特有の白い岩が目立つ夏の高原では、里から登ってきた牛たちが放牧され、のどかに草を食んでいます。また、秋には坂本龍馬や幕末の志士たちが土佐脱藩の際に歩いた道や峠などを走り抜ける「龍馬脱藩マラソン大会」が開催されます。

冬場は一面雪に覆われますが、その景色さえ自然の醸し出す幻想的な美しさがあり、多くの人々を魅了しています。

その他にも樹齢数百年の木々が立ち並ぶ国有林が存在し、そこから湧き出た清水は、カルスト高原からの清水とともに栲原川に集まり、町内を蛇行していきます。その豊かな水量は、地域の様々な文化を育み、やがてその姿を四万十川へと変えていくのです。

栲原町では、間伐の実施により森がCO₂を吸収することに加え、町内で収穫した木を積極的に利用することで、さらに効果を得ています。あわせて、CO₂削減効果を持つ新エネルギー機器の導入にも積極的に取り組んでいます。また、栲原川は、わずか6mの落差を利用して発電力53kwの小水力発電を行っています。発電された電力は、昼は中学校に、夜は街路灯に使用されています。森、水、風、光などの自然エネルギーを活かした取り組みによって、生き物にやさしい低炭素なまちづくりを進めています。

その栲原川は、四万十川に流れ込む支流の一つであり豊かな水産資源の宝庫でもあります。毎年夏場になると鮎を求めた太公望たちが集い昼は鮎を追い求め、夜は鮎談義に花を咲かせています。子供たちにとっても栲原川は大切な遊び場となり、夏休みの間中歓喜の声が川辺から消えることはありません。

自然と歴史と心のふるさと 四万十源流の町



津 野 町

津野町は、平成17年2月1日に当時の葉山村と東津野村が合併して発足した新しい町です。高知県の中西部に位置し、東は須崎市、佐川町、越知町、仁淀川町及び愛媛県境、西は梶原町、南は四万十町及び中土佐町に接しており、東西28.1km、南北15.4km、面積は198.22km²となっています。

本町は総面積の89.5%が森林で占められており、^{いらすやま}不入山を源流点とし“日本最後の清流”といわれる「四万十川」及び既に絶滅したといわれるニホンカワウソが最後に見られた「新莊川」が流れ、農用地及び宅地は、この2つの川沿いの緩やかな山裾を利用して点在しています。また、北西部には、日本三大カルストのひとつ「四国カルスト・天狗高原」があり、各所に遊歩道が整備されており、ハイキングには最高のロケーションといえるでしょう。春は新緑、夏はハンカイ草などの草花と避暑、秋は紅葉、冬はスキーとオールシーズン楽しめ、ここで見る星空は最高です。

風の里公園では、緑の山々の上に立った白亜の巨大な風力発電施設を間近に体感できます。約4キロメートルの公園内には、「展望ゾーン」「風の広場」「森林浴の森」などが整備されており、天気の良い日は、風車はもちろんのこと不入山や天狗高原、遠くは石鎚山や室戸岬まで見渡すことができる、大変自然豊かな地域であります。

2. 高幡消防組合の沿革

昭和40年	4月	須崎市消防本部、署を設置	
昭和41年	11月	消防庁舎建築開始（須崎市鍛冶町1番23号）	
昭和42年	4月	政令指定により須崎市消防本部、署を発足 天野剛利（須崎市長）消防長事務取扱を併務 消防ポンプ自動車配備（損保協会寄贈） 超短波無線電話装置認可（ゼネラル、148.29MHz） 基地局1基、移動局2基開設 須崎消防署長に伊藤鹿太郎就任	
	5月	消防庁舎落成	
昭和43年	4月	田川兼盛（須崎市消防団長）勲四等瑞宝章を受章	
	6月	救急車配備（日本船舶協会寄贈）	
	8月	救急業務開始	
昭和44年	9月	救急業務実施政令指定告示	
昭和45年	1月	職員5名採用 須崎消防署長に田部高志就任	
	3月	消防ポンプ自動車保険号配備 救急車配備	
	4月	政令指定により、救急業務を6名の専任にて開始	
昭和46年	3月	梯子付消防ポンプ自動車配備	
	4月	高知県知事より一部事務組合設立の認可	
	5月	組合長に天野剛利就任	
	6月	高幡消防組合政令指定を告示 （9市町村）須崎市、窪川町、中土佐町、梶原町、東津野村、 葉山村、大野見村、大正町、十和村 広報車配備（日本自動車振興会寄贈）	
	10月	事務職員1名採用	
	11月	消防長に橋本隆就任	
昭和47年	1月	61名採用し、職員数を89名に増員（内事務職員3名）	
	2月	消防ポンプ自動車配備（A2級モリタ）	（大正）
	3月	消防ポンプ自動車配備（A2級ニッキ）	（中土佐）
	4月	高幡消防組合発足 消防本部を須崎市に設置 窪川分署長に橋詰正則就任	（窪川）
		救急車配備（損保協会寄贈）同、救急業務開始	（窪川）
	7月	超短波無線電話周波数変更（149.15MHz）	
	9月	指令車配備	（消防署）
	12月	本部庁舎増築落成	
昭和48年	3月	化学消防ポンプ自動車配備	（須崎）

		無線基地局を開設	(窪川・大正・東津野)
		救急車配備 (トヨタ 2 B 型)	(東津野)
	4 月	窪川分署庁舎落成 職員 6 名採用	
	7 月	梶原分駐所、東津野分駐所救急業務開始	
	8 月	職員 1 名採用	
		査察車配備 (ニッサン 1600CC)	(窪川)
	1 2 月	査察車配備 (ニッサン 1600CC)	(十和)
昭和 4 9 年	2 月	無線基地局を開設	(梶原、十和、葉山、大野見)
	4 月	職員 1 名採用	
	8 月	査察車配備 (ニッサン 1600CC)	(大正)
	1 0 月	消防ポンプ自動車配備	(窪川)
		梶原分駐所庁舎落成	
	1 2 月	組合長に明神高志就任	
昭和 5 0 年	1 月	査察車配備 (ニッサン 1600CC)	(梶原)
	1 0 月	査察車配備 (ニッサン 1600CC)	(葉山・東津野・大野見)
昭和 5 1 年	3 月	救急車配備 (農協共済連寄贈)	(消防署)
	4 月	査察車配備 (ニッサン 1600CC)	(本部)
昭和 5 2 年	7 月	十和分駐所庁舎落成 小型ポンプを配置 (B 3 級トーハツ)	(消防署)
昭和 5 3 年	1 月	職員 3 名採用	
	3 月	救急車配備 (トヨタ 2 B 型)	(十和)
		中土佐分駐所庁舎落成	
	4 月	職員 3 名採用	
		十和分駐所救急業務開始	
		葉山分駐所庁舎落成	
	5 月	梶原町で発生した海上自衛隊岩国基地所属の対潜哨戒機墜落 事故に際し、捜索、救出活動に協力したことにより高知県知事、 県警本部長より感謝状を受ける。	
		職員 7 名採用	
	8 月	職員 1 名採用	
		中土佐分駐所救急業務開始	
昭和 5 4 年	2 月	救急車配備 (日本損害保険協会寄贈)	(中土佐)
	9 月	救急車配備 (日本船舶振興会寄贈)	(窪川)
	1 1 月	消防ポンプ自動車配備	(須崎)
昭和 5 5 年	3 月	高幡消防組合運営の改革を行う為、議会に特別委員会が設置さ れる。	
		委員 5 名 (市町村議会議長で構成)	
		委員長田中健治 (須崎市議会議長)	
	7 月	組合長に谷嘉亀就任	
	1 2 月	特別委員会の改革 (案) を議会に報告、賛成多数で決定	

昭和56年4月1日より実施
改革の骨子

- (1) 署所に事務の一部を移管する。
- (2) 署所の職員の給与、その他署所に必要な経費は各市町村のそれぞれの負担により行う。
- (3) 署所の機能を充実する為、分署を署に昇格、6分駐所を分署に昇格する。

昭和56年 4月 職員2名採用 (葉山2名)

須崎消防署長に岡崎慶作就任 (須崎)

窪川消防署長に橋詰正則就任 (窪川)

昭和55年12月組合運営の改革に伴い、次のとおり改める。

(1) 署所の組織

須崎消防署

中土佐分署 (分駐所を昇格)

梶原分署 (")

葉山分署 (")

東津野分署 (")

大野見駐在所 (")

窪川消防署

大正分署 (分駐所を昇格)

十和分署 (")

(2) 署所に移管する事務

市町村職員との併任の取扱いに関する協定を市町村と締結する。

併任する職員は、各市町村助役又は総務課長及び収入役職名を、前者を組合参事、後者を組合出納員とする。

9月 須崎消防署に葉山分署を統合し、葉山に派遣所を置く。

中土佐分署に大野見分駐所を統合し、1名を大野見に駐在。

梶原分署と東津野分署を統合し、津野山分遣所とする。

大正分署と十和分署を統合し北幡分遣所とする。

救急車配備 (日本消防協会寄贈) (須崎)

軽四積載車配備 (須崎)

12月 高幡消防組合救助隊発足

昭和57年 1月 小型動力ポンプ付水槽車配備 (中土佐)

4月 署所の組織を次のように改める。

須崎消防署 中土佐分署 大野見駐在

津野山分遣所

葉山派遣所

窪川消防署 北幡分遣所

職員3名採用 (須崎1名・葉山2名)

9月 査察車更新 (窪川)

		査察車配備（患者搬送用）	（北幡）
	1 1 月	救急車配備（高知信用金庫寄贈）	（須崎）
	1 2 月	救急車更新	（東津野）
		須崎消防署配備の救急車を葉山派遣所へ配置替え	
昭和 5 8 年	8 月	窪川消防署内部一部改築	
	9 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備	（須崎）
昭和 5 9 年	1 月	査察車更新	（東津野）
	2 月	消防無線サイレン吹鳴装置を設置	（須崎）
	6 月	消防長に伊藤朋春就任	
	1 1 月	小型ポンプ付水槽車 B 2 級Ⅰ型配備	（窪川）
昭和 6 0 年	2 月	救急車更新	（窪川）
	4 月	職員 3 名採用	（須崎 1 名・中土佐 1 名・十和 1 名）
	6 月	須崎消防署長に山下英作就任	（須崎）
	8 月	消防ポンプ自動車 B S - 1 型配備	（中土佐）
	9 月	消防ポンプ自動車 B D - 1 型配備	（窪川）
		小型ポンプ付積載車 B 2 型配備	（須崎）
昭和 6 1 年	1 月	消防長に望月圭介就任	
		職員 2 名採用	（須崎 2 名）
	2 月	小型ポンプ付積載車配備	（十和）
		救助指揮車配備（窪川農業協同組合寄贈）	（窪川）
	3 月	消防無線基地局中継所新設	（窪川）
		消防無線サイレン吹鳴装置を設置	（須崎）
		無線電話基地局更新	（中土佐）
		救急車 2 B 型更新	（北幡）
	4 月	窪川消防署長に熊谷安郎就任	（窪川）
		職員 1 名採用	（窪川）
	8 月	小型動力ポンプを配置	（窪川・東津野）
	9 月	可搬式送水装置を設置	（大正）
	1 0 月	小型動力ポンプ付積載車配備	（須崎・十和）
		小型ポンプ付積載車配備	（梶原）
		救急車配備（J A 寄贈）	（中土佐）
	1 1 月	B G - 1 型ポンプ自動車配備	（大正）
		指令車配備	（東津野）
昭和 6 2 年	3 月	消防無線サイレン吹鳴装置を設置	（須崎・窪川）
	9 月	小型動力ポンプ付積載車配備	（梶原）
		可搬式送水装置を設置	（十和）
	1 0 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	（中土佐・葉山）
		小型動力ポンプ付積載車配備	（東津野）
昭和 6 3 年	3 月	消防無線サイレン吹鳴装置を設置	（須崎）
	9 月	救急車配備	（須崎）

		B 2 級小型動力ポンプを配置	(窪川・中土佐)
	1 2 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備 小型動力ポンプ付積載車配備 消防無線サイレン吹鳴装置を設置	(須崎・窪川・梶原) (東津野) (須崎)
平成元年	1 月	組合長に池田武史就任	
	4 月	職員 1 名採用	(須崎)
	6 月	職員 1 名採用	(梶原)
	1 0 月	消防長に山下英作就任 須崎消防署長に岡村眞男就任 高圧油圧救助器具を配置	 (須崎) (葉山)
	1 2 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備 可搬式散水装置を設置	(窪川・大正) (窪川)
平成 2 年	3 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備 消防無線サイレン吹鳴装置を設置	(東津野) (須崎)
	4 月	職員 5 名採用	(須崎 3 名・十和 1 名・東津野 1 名)
	1 0 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(梶原)
	1 1 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(須崎・窪川・東津野)
平成 3 年	3 月	超短波無線電話前進基地新設 消防無線サイレン吹鳴装置を設置	(中土佐) (須崎・窪川・大野見)
	4 月	職員 9 名採用	(須崎 3 名・中土佐 3 名・窪川 2 名・大正 1 名)
	5 月	組合長に戸田喜生就任	
	9 月	B 2 級小型動力ポンプを配置	(窪川)
	1 0 月	運搬車及び救助資器材を配置 (経済連寄贈) B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(窪川) (葉山・梶原)
	1 1 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備 救急車更新	(大正) (津野山)
	1 2 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(須崎)
平成 4 年	3 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備 消防無線サイレン吹鳴装置を設置 窪川消防署庁舎落成	(中土佐) (窪川)
	4 月	職員 4 名採用	(須崎 3 名・窪川 1 名)
	8 月	B 2 級小型動力ポンプを配置 可搬式散水装置を設置	(窪川) (梶原)
	9 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備 ユニック付救助資器材運搬車配備	(大野見) (本部)
	1 0 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(葉山・梶原・大正)
平成 5 年	2 月	日本防火協会より、高幡幼少年婦人防火委員会が優良団体としての表彰を受章。	
	3 月	救助資器材運搬車配備 救急車更新 消防無線サイレン吹鳴装置を設置	(中土佐) (葉山) (窪川)

	4 月	職員 8 名採用 (須崎 2 名・十和 1 名・大正 2 名・東津野 1 名・梶原 2 名)	
	9 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(須崎)
	10 月	小型動力ポンプ付軽四積載車配備	(須崎)
		救急車配備 (J A 寄贈)	(窪川)
	11 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(須崎)
		B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(窪川)
		可搬式散水装置を設置	(大正)
	12 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(十和)
		B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(梶原・大正)
平成 6 年	3 月	消防無線サイレン吹鳴装置を設置 大正町立田野々小学校少年消防クラブが全国優良少年消防ク ラブの表彰を受章。	(窪川)
	4 月	職員 5 名採用	(中土佐 3 名・窪川 2 名)
	10 月	救急車配備 (J A 寄贈)	(北幡)
平成 7 年	1 月	阪神・淡路大震災に災害応援救助隊員として 4 名派遣 (須崎 3 名・窪川 1 名)	
	2 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備 (須崎・梶原・窪川・大野見)	
	3 月	高規格救急車配備 救助工作車配備 超短波無線電話装置を設置 基地局更新	(中土佐) (窪川) (東津野・梶原)
	4 月	職員 4 名採用	(須崎 1 名・葉山 3 名)
	12 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(中土佐・梶原)
平成 8 年	1 月	組合長に中越準一就任 消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(須崎)
	2 月	高知県消防・防災航空隊発足、職員 1 名を派遣 高規格救急車配備 (日本自動車工業会寄贈)	(須崎) (須崎)
	4 月	職員 2 名採用	(須崎 1 名・窪川 1 名)
	9 月	可搬式送水装置を設置	(東津野)
	10 月	可搬式散水装置を設置	(葉山・東津野)
	12 月	救急救命士運用開始 B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備 積載車配備 B 3 級小型動力ポンプ付水槽車配備	(梶原) (窪川) (葉山)
平成 9 年	1 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(十和)
	2 月	十和消防団拠点施設落成	
	4 月	職員 2 名採用 須崎消防署長に中山正澄就任	(須崎 2 名) (須崎)
	11 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(須崎・窪川)

平成 10 年	1 2 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(須崎・梶原)
	2 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(窪川)
	3 月	組合長に梅原一就任 消防無線前進基地新設	(須崎)
		高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く	(須崎)
	4 月	職員 6 名採用 (須崎 2 名・窪川 1 名・中土佐 1 名・東津野 1 名・梶原 1 名) 高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣	(須崎)
		消防長に菅野和義就任	
		須崎消防署長に古谷政喜就任	(須崎)
	1 2 月	中土佐消防団第 2 分団屯所落成 携帯電話 1 1 9 番受信設備設置 (9 市町村分を須崎消防署へ設置)	
平成 11 年	3 月	小型動力ポンプ付積載車配備 救助指揮車配備 (J A 寄贈) 水難救助隊発足 (18 名)	(窪川・梶原・葉山) (窪川)
	4 月	職員 3 名採用 須崎消防署長に岡村真男就任 窪川消防署長に中山昭就任	(窪川 3 名) (須崎) (窪川)
平成 12 年	2 月	救助訓練塔 (主塔) 完成 津野山分遣所庁舎落成 高規格救急車更新	(中土佐) (窪川)
	3 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(須崎)
	4 月	消防長に岡村真男就任 須崎消防署長に中山正澄就任 窪川消防署長に田中英紀就任 職員 3 名採用	(須崎) (窪川) (須崎 2 名・中土佐 1 名)
	6 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(中土佐)
	1 1 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(窪川)
	1 2 月	高幡消防組合救助艇 (高幡レスキューマリン) 配備 救急補助車配備	(須崎)
平成 13 年	1 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備 B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(葉山) (梶原)
	2 月	救助訓練塔 (副塔) 完成	(中土佐)
	3 月	高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く 指揮車配備	(須崎) (中土佐)
	4 月	高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣 職員 2 名採用	(須崎) (須崎 2 名)
	6 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(須崎)
	1 1 月	高規格救急車配備	(須崎)

平成 14 年	2 月	救急車 2 B 型配備	(東津野)
	3 月	小型動力ポンプ付水槽車配備	(大正)
	4 月	窪川消防署長に高橋正興就任	(窪川)
		職員 3 名採用	(窪川 2 名・十和 1 名)
	9 月	救急車 2 B 型配備	(北幡)
	10 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(窪川)
平成 15 年	12 月	消防ポンプ自動車 C D - 1 型配備	(須崎)
	3 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(須崎)
		救急車更新	(葉山)
	4 月	職員 2 名採用	(中土佐 1 名・大正 1 名)
	5 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(葉山)
	7 月	消防資機材搬送支援車配備	(窪川)
	10 月	消防長に山崎凱告就任	
		B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(葉山・大正)
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車 II 型配備	(須崎)
		B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(窪川)
平成 16 年		高規格救急車配備	(中土佐)
	3 月	組合長に笹岡豊徳就任	
		高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く	(須崎)
	4 月	消防長に高橋秀夫就任	
		須崎消防署長に森一夫就任	(須崎)
		高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣	(須崎)
		職員 5 名採用	(須崎 4 名・窪川 1 名)
		消防指令車配備	(中土佐)
	8 月	消火・通報訓練指導車配備	(本部)
	10 月	B 2 級小型動力ポンプ付積載車配備	(葉山)
平成 17 年	2 月	津野町発足 (旧東津野村・旧葉山村)	
		津野山分遣所が津野山分署に、葉山派遣所が葉山出張所に名称変更	
	4 月	窪川消防署長に坂本喬就任	(窪川)
		職員 1 名採用	(窪川)
	8 月	職員 1 名採用	(中土佐)
平成 18 年	1 月	中土佐町発足 (旧中土佐町・旧大野見村)	
	3 月	四万十町発足 (旧窪川町・旧大正町・旧十和村)	
		窪川消防署が四万十清流消防署に、北幡分遣所が西分署に名称変更	
	4 月	職員 5 名採用	(須崎 1 名・四万十 2 名・中土佐 2 名)
	9 月	指揮車配備	(本部)
	11 月	小型動力ポンプ付積載車配備	(四万十・中土佐)
平成 19 年	1 月	B 2 級小型動力ポンプ付水槽車配備	(中土佐)

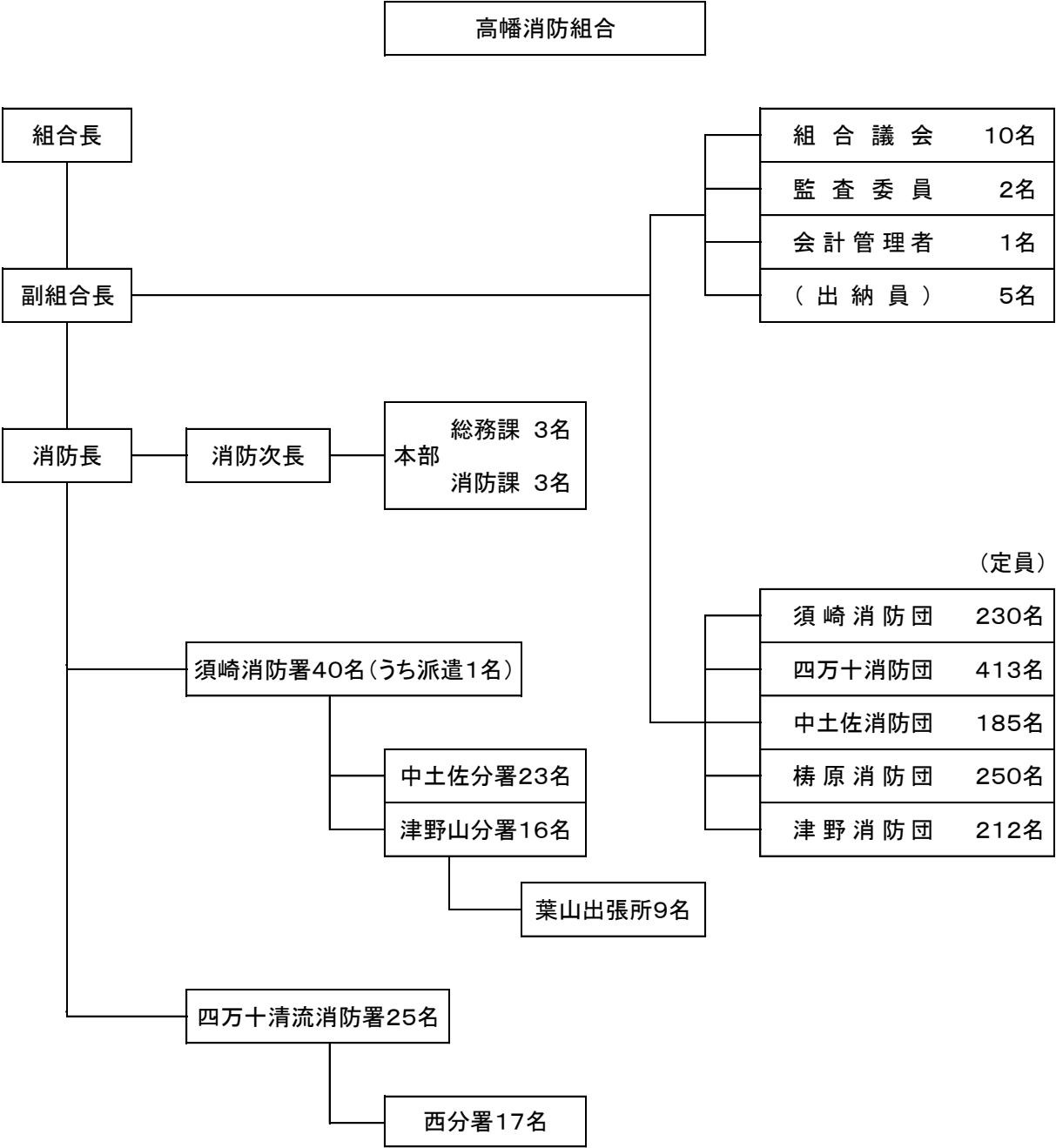
		消防ポンプ自動車配備	(中土佐)
	2 月	消防ポンプ自動車配備	(四万十)
	3 月	小型動力ポンプ付積載車配備	(津野山)
	4 月	須崎消防署長に松崎勇就任	(須崎)
		四万十清流消防署長に森田修一就任	(四万十)
		職員 3 名採用	(須崎 2 名・四万十 1 名)
	1 0 月	小型動力ポンプ付積載車配備	(中土佐)
	1 1 月	高規格救急車更新	(四万十)
	1 2 月	消防ポンプ自動車配備	(四万十)
平成 2 0 年	1 月	多機能消防車配備	(中土佐)
	3 月	四万十清流消防署西分署新庁舎落成	
		小型動力ポンプ付積載車配備	(津野山)
		高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く	(須崎)
	4 月	職員 4 名採用	(須崎 2 名・四万十 2 名)
		高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣	(須崎)
平成 2 1 年	1 月	高規格救急車更新	(須崎)
	4 月	須崎消防署長に松下平八郎就任	(須崎)
		職員 7 名採用	(須崎 3 名・中土佐 2 名・津野山 2 名)
平成 2 2 年	1 月	高規格救急車更新	(津野山)
	2 月	多機能消防車配備	(西)
	4 月	消防長に中間正志就任	
		職員 1 0 名採用	(須崎 4 名・四万十 2 名・中土佐 2 名・津野山 2 名)
平成 2 3 年	1 月	高規格救急車更新	(西)
		救助工作車更新	(中土佐)
	3 月	東日本大震災に緊急消防援助隊として 5 名派遣	(須崎 2 名・四万十 1 名・中土佐 1 名・西 1 名)
		救助工作車更新	(津野山)
	4 月	須崎消防署長に八木俊之就任	(須崎)
		職員 1 1 名採用	(須崎 5 名・四万十 2 名・中土佐 3 名・津野山 1 名)
	1 1 月	高規格救急車更新	(中土佐)
	1 2 月	四万十清流消防署新庁舎落成	
平成 2 4 年	2 月	救助工作車配備	(須崎)
	3 月	組合長に楠瀬耕作就任	
		支援車配備 (J A 共済連高知県本部寄贈)	(西)
	4 月	四万十清流消防署長に山脇登就任	(四万十)
		職員 4 名採用	(四万十 2 名・津野山 2 名)
	5 月	高規格救急車更新 (J A 共済連高知県本部寄贈)	(葉山)
	6 月	消防本部及び須崎消防署新庁舎落成	
平成 2 5 年	1 月	救助工作車配備	(四万十)

平成 26 年	4 月	四万十清流消防署長に武内繁雄就任 職員 3 名採用	(四万十) (四万十 1 名・津野山 2 名)
	2 月	高規格救急車更新 機動連絡車を総務省消防庁より貸与	(四万十) (本部)
	4 月	消防長に竹内正志就任 職員 4 名採用	(中土佐 2 名・四万十 2 名)
平成 27 年	2 月	消防救急デジタル無線運用開始	
	4 月	四万十清流消防署長に伊藤順三就任 職員 2 名採用	(四万十) (四万十 1 名・津野山 1 名)
	1 1 月	高規格救急車更新	(須崎)
平成 28 年	2 月	指揮車配備 (J A 共済連高知県本部寄贈)	(四万十)
	3 月	高知県消防・防災航空隊派遣職員 1 名を解く	(須崎)
	4 月	職員 1 名採用 高知県消防・防災航空隊に職員 1 名を派遣	(中土佐) (須崎)
平成 29 年	9 月	業務連絡車配備	(本部)
	4 月	職員 6 名採用	(四万十 3 名・中土佐 2 名・津野山 1 名)
	1 2 月	高規格救急車更新	(津野山)
平成 30 年	3 月	消防ポンプ自動車更新	(須崎)
	4 月	職員 3 名採用	(四万十 1 名・中土佐 1 名・津野山 1 名)
	5 月	指揮車配備 (J A 共済連高知県本部寄贈)	(須崎)
平成 31 年	1 1 月	指揮車配備 (J A 共済連高知県本部寄贈)	(中土佐)
	1 2 月	高規格救急車更新	(中土佐)
	4 月	四万十清流消防署長に笹岡睦司就任 職員 6 名採用	(四万十) (四万十 3 名・中土佐 1 名・津野山 2 名)

総務

1. 高幡消防組合の組織

平成31年4月1日現在



平成 31 年 4 月 1 日現在

2. 歴代組合長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	役 職 名
初 代	天野 剛利	昭和 46 年 5 月 21 日	昭和 49 年 11 月 6 日	須 崎 市 長
二 代	明神 高志	昭和 49 年 12 月 21 日	昭和 55 年 5 月 30 日	須 崎 市 長
三 代	谷 嘉 亀	昭和 55 年 7 月 28 日	昭和 63 年 12 月 8 日	須 崎 市 長
四 代	池田 武史	平成元年 1 月 6 日	平成 3 年 5 月 9 日	中土佐町長
五 代	戸田 喜生	平成 3 年 5 月 10 日	平成 7 年 9 月 26 日	須 崎 市 長
六 代	中越 準一	平成 8 年 1 月 28 日	平成 9 年 12 月 20 日	榛 原 町 長
七 代	梅 原 一	平成 10 年 3 月 4 日	平成 15 年 12 月 19 日	須 崎 市 長
八 代	笹岡 豊徳	平成 16 年 3 月 2 日	平成 24 年 1 月 31 日	須 崎 市 長
九 代	楠瀬 耕作	平成 24 年 3 月 1 日	現 在 に 至 る	須 崎 市 長

歴代消防長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	橋 本 隆	昭和 46 年 11 月 1 日	昭和 59 年 3 月 31 日	昭和 46 年 4 月 組 合 設 立
二 代	伊藤 朋春	昭和 59 年 6 月 1 日	昭和 60 年 10 月 31 日	
三 代	望月 圭介	昭和 61 年 1 月 1 日	平成元年 7 月 31 日	
四 代	山下 英作	平成元年 10 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	
五 代	菅野 和義	平成 10 年 4 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日	
六 代	岡村 眞男	平成 12 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	
七 代	山崎 凱告	平成 15 年 10 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	
八 代	高橋 秀夫	平成 16 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日	
九 代	中間 正志	平成 22 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	
十 代	竹内 正志	平成 26 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代須崎消防署長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	伊藤 鹿太郎	昭和 42 年 4 月 1 日	昭和 45 年 1 月 16 日	
二 代	田部 高志	昭和 45 年 1 月 17 日	昭和 56 年 3 月 31 日	次 長 兼 務
三 代	岡崎 慶作	昭和 56 年 4 月 1 日	昭和 60 年 5 月 31 日	
四 代	山下 英作	昭和 60 年 6 月 1 日	平成元年 9 月 30 日	
五 代	岡村 眞男	平成元年 10 月 1 日	平成 9 年 3 月 31 日	平成 8 年 4 月より 次 長 兼 務
六 代	中山 正澄	平成 9 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	
七 代	古谷 政喜	平成 10 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日	
八 代	岡村 眞男	平成 11 年 4 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日	平成 11 年 4 月より 次 長 兼 務
九 代	中山 正澄	平成 12 年 4 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	平成 12 年 4 月より 次 長 兼 務
十 代	森 一 夫	平成 16 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	
十一代	松 崎 勇	平成 19 年 4 月 1 日	平成 20 年 3 月 31 日	平成 19 年 4 月より 次 長 兼 務
十二代	松下 平八郎	平成 21 年 4 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	平成 22 年 4 月より 次 長 兼 務
十三代	八木 俊之	平成 23 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	平成 24 年 4 月より 次 長 兼 務

歴代四万十清流消防署長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	橋詰 正則	昭和 56 年 4 月 1 日	昭和 61 年 3 月 31 日	昭和 55 年 12 月 署 に 昇 格
二 代	熊谷 安郎	昭和 61 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日	
三 代	中 山 昭	平成 11 年 4 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日	
四 代	田中 英紀	平成 12 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	
五 代	高橋 正興	平成 14 年 4 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	
六 代	坂 本 喬	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	
七 代	森田 修一	平成 19 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日	
八 代	山 脇 登	平成 24 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日	
九 代	武内 繁雄	平成 25 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日	
十 代	伊藤 順三	平成 27 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日	
十一代	笹岡 睦司	平成 31 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代須崎消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	田川 兼盛	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 47 年 8 月 24 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	中平 考吉	昭和 47 年 8 月 31 日	昭和 59 年 4 月 30 日	
三 代	福永 一郎	昭和 59 年 5 月 1 日	昭和 62 年 5 月 31 日	
四 代	松田 誠一	昭和 62 年 6 月 1 日	平成 1 年 5 月 31 日	
五 代	正木 具視	平成 1 年 6 月 1 日	平成 3 年 5 月 31 日	
六 代	山崎 壮	平成 3 年 6 月 1 日	平成 5 年 5 月 31 日	
七 代	森光 雅博	平成 5 年 6 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	
八 代	大家 順助	平成 10 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	
九 代	田中 良平	平成 14 年 4 月 1 日	平成 17 年 3 月 31 日	
十 代	橋田 清俊	平成 17 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	
十一代	藤田 昌秀	平成 21 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日	
十二代	辻 正史	平成 25 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日	
十三代	奥崎 幸則	平成 29 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代窪川消防団長(旧窪川町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中平 篤実	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 55 年 10 月 29 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	池 憲吉	昭和 55 年 10 月 30 日	平成 4 年 11 月 30 日	
三 代	佐竹 正盛	平成 4 年 12 月 1 日	平成 12 年 11 月 30 日	
四 代	水口 道保	平成 12 年 12 月 1 日	平成 18 年 3 月 19 日	

歴代大正消防団長(旧大正町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	弘岡 包秋	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 60 年 1 月 6 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	島井 和喜	昭和 60 年 1 月 7 日	平成 7 年 1 月 5 日	
三 代	宮脇 満	平成 7 年 1 月 6 日	平成 11 年 1 月 5 日	
四 代	濱渦 亀喜	平成 11 年 1 月 6 日	平成 18 年 3 月 19 日	

歴代十和消防団長(旧十和村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	山崎 豊樹	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 61 年 1 月 7 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	仲 栄	昭和 61 年 1 月 7 日	平成 63 年 1 月 7 日	
三 代	岡田 尚	昭和 63 年 1 月 7 日	平成 6 年 4 月 30 日	
四 代	三好 英雄	平成 6 年 5 月 1 日	平成 14 年 4 月 30 日	
五 代	松下 三男	平成 14 年 5 月 1 日	平成 18 年 3 月 19 日	

歴代四万十消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	濱渦 亀喜	平成 18 年 3 月 20 日	平成 20 年 3 月 31 日	平成 18 年 3 月 20 日 四 万 十 町 発 足
二 代	水口 道保	平成 20 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日	
三 代	竹内 常喜	平成 22 年 4 月 1 日	平成 26 年 4 月 1 日	
四 代	橋本 章一	平成 26 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代中土佐消防団長(旧中土佐町)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	大谷健吉郎	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 54 年 1 月 5 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	政岡 清光	昭和 54 年 1 月 6 日	平成 5 年 9 月 30 日	
三 代	中内 郁雄	平成 5 年 10 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日	
四 代	濱田 守茂	平成 13 年 4 月 1 日	平成 17 年 12 月 31 日	

歴代大野見消防団長(旧大野見村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	高橋 軒吉	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 55 年 5 月 31 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	林 肇	昭和 55 年 6 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日	
三 代	田上 正孝	平成 12 年 4 月 1 日	平成 16 年 3 月 31 日	
四 代	高橋 孝郎	平成 16 年 4 月 1 日	平成 17 年 12 月 31 日	

歴代中土佐消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	出来 勝利	平成 18 年 1 月 1 日	平成 24 年 4 月 1 日	平成 18 年 1 月 中土佐町発足
二 代	嶋岡 敏雄	平成 24 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代橋原消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中越 準一	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 52 年 10 月 10 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	森田 良一	昭和 52 年 10 月 10 日	昭和 63 年 4 月 1 日	
三 代	山本 賢一	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 11 年 4 月 1 日	
四 代	長谷部 悟	平成 11 年 4 月 1 日	平成 28 年 4 月 1 日	
五 代	森田 耕一	平成 28 年 4 月 1 日	現 在 に 至 る	

歴代葉山消防団長(旧葉山村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	横山 稔	昭和 47 年 4 月	昭和 49 年 2 月	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	岡林 善照	昭和 49 年 2 月	平成 6 年 2 月	
三 代	梅下 健	平成 6 年 2 月	平成 17 年 1 月	

歴代東津野消防団長(旧東津野村)

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	村田 昇平	昭和 47 年 4 月 1 日	昭和 55 年 1 月 22 日	昭和 47 年 4 月 高幡消防組合発足
二 代	大崎 政義	昭和 55 年 1 月 23 日	平成 4 年 1 月 22 日	
三 代	次田 清良	平成 4 年 1 月 23 日	平成 12 年 3 月 31 日	
四 代	中越 文夫	平成 12 年 4 月 1 日	平成 17 年 1 月 31 日	

歴代津野消防団長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	備 考
初 代	中越 文夫	平成 17 年 2 月 1 日	平成 22 年 9 月 27 日	平成 17 年 4 月 津 野 町 発 足
二 代	鍋島 雅俊	平成 22 年 10 月 12 日	現 在 に 至 る	

3. 事 務 分 掌

3-1 消防本部

(1) 総 務 課

1. 組織および企画に関すること。
2. 条例規則等に関すること。
3. 人事、給与に関すること。
4. 公印の管守に関すること。
5. 予算に関すること。
6. 職員の表彰に関すること。
7. 職員の公務災害補償に関すること。
8. 職員の福利厚生に関すること。
9. 消防学校等の入校に関すること。
10. 議会事務に関すること。
11. 応援協定等に関すること。
12. その他、他課係に属さない総務に関すること。

(経理係)

1. 収入及び支出に関すること。
2. 決算等に関すること。
3. 職員の給与、手当支給に関すること。
4. 共済組合、退職手当組合に関すること。
5. 起債の償還事務に関すること。
6. 職員の貸与品の維持管理に関すること。
7. 備品購入の維持管理に関すること。
8. その他、他課係に属さない一般経理に関すること。

(2) 消 防 課

(予防係)

1. 幼年、少年、女性防火クラブの育成指導に関すること。
2. 火災予防思想の普及及び指導に関すること。
3. 建築同意に関すること。
4. 消防設備等の指導及び検査に関すること。
5. 防火対象物の査察及び指導に関すること。
6. 防火管理者に関すること。
7. 建築物等の指導に関すること。
8. 火災予防条例等に関すること。
9. 危険物関係の取締り及び指導に関すること。
10. 危険物の許認可及び検査に関すること。
11. 高圧ガス及び液化石油ガスに関すること。
12. その他、他課係に属さない予防に関すること。

(警防係)

1. 火災原因、損害の調査及び報告に関すること。
2. 火災等の証明に関すること。
3. 気象情報及び火災警報に関すること。
4. 救助隊に関すること。
5. 消防年報に関すること。

6. 職団員の訓練に関すること。
7. その他、他課係に属さない警防に関すること。

(消防係)

1. 消防施設整備計画に関すること。
2. 消防施設整備事務に関すること。
3. 消防の通信に関すること。
4. 消防団事務に関すること。
5. 消防団員等（元職団員、他一般住民等も含む。）の表彰に関すること。
6. 正副団長主任会に関すること。
7. 消防統計に関すること。
8. その他、他課係に属さない消防に関すること。

(救急係)

1. 救急隊員の指導計画に関すること。
2. 救急搬送証明に関すること。
3. その他、他課係に属さない救急に関すること。

3-2 消防署・分署

1. 文章の処理、編さん保存に関すること。
2. 署所の人事に関すること。（消防長の決済するものを除く。）
3. 予算の内3款消防費の目に計上された経費の起票、支払い手続きに関すること。
4. その他署・分署の庶務に関すること。
5. 車両の管理及び使用許可に関すること。
6. 業務計画に関すること。
7. 本部との連絡調整に関すること。
8. 火災原因損害調査に関すること。
9. 危険物施設の査察に関すること。
10. 防火対象物の査察に関すること。
11. 建築同意による調査に関すること。
12. 火災予防条例に関すること。
13. 不法建築物の指導取締りに関すること。
14. 消防地水利に関すること。
15. 職員の訓練計画に関すること。
16. 危険箇所の調査に関すること。
17. 救急業務に関すること。
18. 山林火入れの連絡に関すること。
19. 前条に規定する専決事項。
20. その他署所の業務に関すること。

4. 職員の配置状況

平成31年4月1日現在

区分 \ 階級別		消 防 吏 員							合
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
高 幡 消 防 組 合	定 員 数								140
	消 防 本 部	1	2	1	2	1			7
	須 崎 消 防 署		1	2	16	5	16		40
	中 土 佐 分 署			2	6	4	6	5	23
	津 野 山 分 署			1	10		7	7	25
	四 万 十 清 流 消 防 署		1	1	8	4	5	6	25
	西 分 署			1	5	3	3	5	17
	実 員 数	1	4	8	47	17	37	23	137

5. 職員の年齢調

平成31年4月1日現在

区分 \ 階級別		消 防 吏 員							合
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
2 0 歳 未 満								2	2
2 0 歳 以 上 2 5 歳 未 満								12	12
2 5 歳 以 上 3 0 歳 未 満							16	9	25
3 0 歳 以 上 3 5 歳 未 満						9	21		30
3 5 歳 以 上 4 0 歳 未 満					7	7			14
4 0 歳 以 上 4 5 歳 未 満					15				15
4 5 歳 以 上 5 0 歳 未 満				2	20	1			23
5 0 歳 以 上 5 5 歳 未 満			2		5				7
5 5 歳 以 上		1	2	6					9
合 計		1	4	8	47	17	37	23	137

6. 職員の勤続年数調

平成31年4月1日現在

階級別 勤続年数	消 防 吏 員							合 計
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
1 年 未 満							6	6
1 年 以 上 2 年 未 満							3	3
2 年 以 上 3 年 未 満							6	6
3 年 以 上 4 年 未 満								
4 年 以 上 5 年 未 満							2	2
5 年 以 上 6 年 未 満							3	3
6 年 以 上 7 年 未 満							3	3
7 年 以 上 8 年 未 満						4		4
8 年 以 上 9 年 未 満						10		10
9 年 以 上 10 年 未 満						10		10
10 年 以 上 11 年 未 満						6		6
11 年 以 上 12 年 未 満						4		4
12 年 以 上 13 年 未 満						3		3
13 年 以 上 14 年 未 満					5			5
14 年 以 上 15 年 未 満					1			1
15 年 以 上 16 年 未 満					5			5
16 年 以 上 17 年 未 満					2			2
17 年 以 上 18 年 未 満					3			3
18 年 以 上 19 年 未 満				2				2
19 年 以 上 20 年 未 満				3				3
20 年 以 上 21 年 未 満				3				3
21 年 以 上 22 年 未 満				6				6
22 年 以 上 23 年 未 満				2				2
23 年 以 上 24 年 未 満				2				2
24 年 以 上 25 年 未 満				4				4
25 年 以 上 26 年 未 満				4	1			5
26 年 以 上 27 年 未 満				7				7
27 年 以 上 28 年 未 満				4				4
28 年 以 上 29 年 未 満				7				7
29 年 以 上 30 年 未 満			2	3				5
30 年 以 上	1	4	6					11
合 計	1	4	8	47	17	37	23	137

7.消防職員研修状況

平成31年4月1日現在

階級別 区 分		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
消防大学校	上 級 幹 部 科	1							1
	警 防 科			1	3				4
	予 防 科				2				2
	救 助 科		1						1
	救 急 科				2				2
	火 災 調 査 科		2	1	8				11
	危 険 物 科				4				4
消防学校・専科教育	初 任 科 教 育	1	4	8	48	17	37	23	137
	救 急 I 課 程	1	4	8	44	1			58
	救 急 II 課 程	1	4	8	44	1			58
	救 急 課 程		1	1	2	15	37	17	73
	予 防 課 程	1	1		5	3	1		11
	火 災 調 査 課 程	1	3	7	36	7	2		56
	予 防 査 察 課 程		2	2	23	7	5		39
	警 防 課 程	1	2	4	40	15	6		68
	救 助 課 程	1	4	6	36	14	22	4	87
	幹 部 科		2	4	15				21
応 急 手 当 指 導 員 講 習		1	4	8	47	16	33	8	117
救 急 救 命 士			2	2	19	10	11	1	45

8.消防職員特殊技能資格取得状況

平成31年4月1日現在

資格種別 \ 階級別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
自動車運転免許	大型特殊			1	1		1		3
	大型2種				3				3
	大型1種	1	4	6	29	12	7	3	62
	中型	1	3	3	17	10	21	7	62
	準中型					1	1	7	9
	普通2種								
	普通1種	1	4	8	47	17	37	23	137
	自動2輪		2	4	23	10	20	3	62
	けん引1種			1	5		1		7
整備士2級ガソリン			1				1		2
整備士3級ガソリン									
整備士3級シャーシ				1					1
小型移動式クレーン運転技能講習修了者		1	4	6	31	14	21	4	81
玉掛技能講習修了者		1	4	6	26	13	22	5	77
第1級陸上特殊無線技士									
第2級陸上特殊無線技士		1	4	5	41	14	32	17	114
アマチュア無線			1	3	11		1		16
衛生管理者免状					3				3
危険物取扱者免状		1	4	7	42	16	32	13	115
高圧ガス主任免許									
毒劇物取扱合格証			1		1				2
ガス溶接技能講習修了証			2	1	5		3		11
アーク溶接修了証			1		1		2		4
ボイラー1・2級免許					1		1		2
消防設備士乙-4									
消防設備士乙-6					1				1
1級小型船舶操縦士			1	2	3	2			8
2級小型船舶操縦士		1		4	21	10	9		45
潜水士免許		1		2	20	13	15	1	52
測量士補				1					1
第2種電気工事士					3		1		4
救急救命士			2	2	19	10	11	1	45
合計		9	38	63	354	142	239	84	929

9. 面積、人口、世帯数調

区分 市町村名	面積(km ²)	人 口		世 帯 数	
		H27. 国調	H31. 3. 31住登	H27. 国調	H31. 3. 31住登
須 崎 市	135.44	22,598	21,641	9,011	10,767
四 万 十 町	642.28	17,320	17,040	7,446	8,478
中 土 佐 町	193.2	6,807	6,823	2,918	3,517
梶 原 町	236.51	3,608	3,497	1,560	1,770
津 野 町	197.85	5,796	5,788	2,297	2,671
合 計	1405.28	56,129	54,789	23,232	27,203

10. 消防決算額の概要

区分 年度	消防決算(千円)	人 口	世 帯 数	負 担	
				住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
平 成 2 6 年	1,900,835	58,758	27,616	32,350	68,830
平 成 2 7 年	1,244,750	57,904	27,672	21,497	44,983
平 成 2 8 年	1,237,770	56,949	27,631	21,734	44,796
平 成 2 9 年	1,344,701	55,407	27,403	24,269	49,071
平 成 3 0 年	1,342,214	54,789	27,203	24,498	49,341

平成30年度の主な事業の概要	説 明
・消防車両の整備	・高規格救急車更新（中土佐）
・消防水利の整備	・耐震性貯水槽（須崎1基、四万十1基） ・防火水槽（梶原2基）

11. 平成30年度高幡消防組合一般会計歳入歳出決算書

歳 入

(単位:円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収入済額との比較
1 分担金及び負担金		1,368,856,000	1,317,479,811	1,317,479,811			51,376,189
	1 分 担 金	1,368,856,000	1,317,479,811	1,317,479,811			51,376,189
2 使用料及び手数料		550,000	854,750	854,750			△ 304,750
	1 手 数 料	550,000	854,750	854,750			△ 304,750
3 国庫支出金		11,588,000	8,665,000	8,665,000			2,923,000
	1 国庫補助金	11,588,000	8,665,000	8,665,000			2,923,000
4 財産収入		1,000	471,600	471,600			△ 470,600
	1 物品売払収入	1,000	471,600	471,600			△ 470,600
5 諸 収 入		6,187,000	7,215,162	7,215,162			△ 1,028,162
	1 預 金 利 子	1,000					1,000
	2 雑 入	6,186,000	7,215,162	7,215,162			△ 1,029,162
7 県 補 助 金		5,900,000	7,527,943	7,527,943			△ 1,627,943
	1 県 補 助 金	5,900,000	7,527,943	7,527,943			△ 1,627,943
歳 入 合 計		1,393,082,000	1,342,214,266	1,342,214,266			50,867,734

歳 出

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支出済額との比較
1 議 会 費		356,000	268,813		87,187	87,187
	1 議 会 費	356,000	268,813		87,187	87,187
2 総 務 費		665,000	284,926		380,074	380,074
	1 総務管理費	630,000	274,926		355,074	355,074
	2 監査委員費	35,000	10,000		25,000	25,000
3 消 防 費		1,384,258,000	1,334,172,982		50,085,018	50,085,018
	1 消 防 費	1,384,258,000	1,334,172,982		50,085,018	50,085,018
4 公 債 費		6,803,000	6,801,011		1,989	1,989
	1 公 債 費	6,803,000	6,801,011		1,989	1,989
5 予 備 費		1,000,000	686,534		313,466	313,466
	1 予 備 費	1,000,000	686,534		313,466	313,466
歳 出 合 計		1,393,082,000	1,342,214,266		50,867,734	50,867,734

警

防

1. 無線電話設置状況

平成31年4月1日現在

車載型無線機デジタル波

◎ 主チャンネル

所属	車種等	局名称		周波数											
				活動波1	活動波2	主運用波1	主運用波2	主運用波3	主運用波4	主運用波5	主運用波6	主運用波7	統制波1	統制波2	統制波3
基地局	桑田山基地局	そうだやまきちきよく		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	轟川山基地局	とどろがわやまきちきよく		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大又山基地局	おおまたやまきちきよく		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	河野土山基地局	こうのしやまきちきよく		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消防本部	救急予備車	こうばん	ほんぶぎゆうきゆう 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本部指揮車		ほんぶしき 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	機動連絡車		こうばんきどうれんらく 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
須崎消防署	救助工作車	こうばんすさき	きゆうじょ 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	軽四トラック		すさき 4	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車		ぼんぷ 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車1		きゆうきゆう 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車2		きゆうきゆう 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	支援車		しえん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指揮車		しき 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	潜水車		すさき 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団救助車		ぶんだん 4	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水槽車		たんく 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中土佐分署	指令車	こうばんなかとさ	しれい 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消防車		ぼんぷ 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小型P付水槽車		たんく 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救助作業車		きゆうじょ 6	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高規格救急車		きゆうきゆう 9	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
津野山分署	広報車	こうばん	つのやま 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車		つのやま 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	軽四トラック		つのやま 4	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救助資器材搬送車		つのやま 10	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車		つのやま 5	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	広報車		つのやま 6	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救助資器材搬送車		つのやま 7	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小型P付水槽車		つのやま 8	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四万十清流消防署	指揮車	こうばん	せいりゅうしまんと 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車		せいりゅうしまんと 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消防車		せいりゅうしまんと 4	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救助工作車		せいりゅうしまんと 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水槽車		せいりゅうしまんと 6	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	警防車		にし 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指令車		にし 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車		にし 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	支援車		にし 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

可搬型無線機デジタル波

所属	表示名称	局名称		周波数											
				活動波1	活動波2	主運用波1	主運用波2	主運用波3	主運用波4	主運用波5	主運用波6	主運用波7	統制波1	統制波2	統制波3
消防本部	本部指令1	こうばん	ほんぶしれい 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
須崎消防署	須崎指令1	こうばん	すさきしれい 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中土佐分署	中土佐指令	こうばん	なかとさしれい 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
津野山分署	津野山指令	こうばん	つのやましれい 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
葉山出張所	葉山指令1	こうばん	はやましれい 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四万十清流消防署	四万十指令	こうばん	しまんとしれい 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西分署	西指令1	こうばん	にししれい 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

所属		局名称	周波数												
			活動波1	活動波2	主運用波1	主運用波2	主運用波3	主運用波4	主運用波5	主運用波6	主運用波7	統制波1	統制波2	統制波3	
	車種														
須崎消防団	ポンプ車(浦ノ内分団)	うらのうちぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(南分団)	みなみぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(須崎分団)	すさきぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(須崎分団)	すさきぶんだん 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(須崎分団・安和)	すさきぶんだん 3	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(上分分団)	かみぶぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(吾桑分団)	あそうぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(多ノ郷分団)	おおのごうぶんだん 1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポンプ車(多ノ郷分団)	おおのごうぶんだん 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
中土佐消防団	積載車(中央分団)	ちゅうおう 7	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(中央分団)	ちゅうおう 8	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(中央分団)	ちゅうおう 10	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(中央分団)	ちゅうおう 11	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(上ノ加江分団)	かみのかえ 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	多機能(上ノ加江分団)	かみのかえ 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(上ノ加江分団)	かみのかえ 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(上ノ加江分団)	かみのかえ 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(上ノ加江分団)	かみのかえ 6	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車(大野見分団)	おおのみ 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	軽積載車(大野見分団)	おおのみ 2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(大野見分団)	おおのみ 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(大野見分団)	おおのみ 5	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
梶原消防団	多機能積載車(本部)	ゆすはら 2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水槽付ポンプ車(第一分団)	ゆすはら 11	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)	ゆすはら 12	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)	ゆすはら 13	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)	ゆすはら 14	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第一分団)	ゆすはら 15	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第二分団)	ゆすはら 21	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第二分団)	ゆすはら 22	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第二分団)	ゆすはら 23	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第三分団)	ゆすはら 31	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第三分団)	ゆすはら 32	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第三分団)	ゆすはら 33	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第四分団)	ゆすはら 41	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第四分団)	ゆすはら 42	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第四分団)	ゆすはら 43	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第五分団)	ゆすはら 51	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第五分団)	ゆすはら 52	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(第五分団)	ゆすはら 53	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野消防団	積載車(姫野々分団)	つの 11	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(姫野々分団)		つの 12	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(姫野々分団)		つの 13	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポンプ車(姫野々分団)		つの 14	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(姫野々分団)		つの 15	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(杉ノ川分団)		つの 21	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(杉ノ川分団)		つの 22	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポンプ車(杉ノ川分団)		つの 23	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(杉ノ川分団)		つの 24	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(船戸分団)		つの 31	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(船戸分団)		つの 32	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(新田分団)		つの 41	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(新田分団)		つの 42	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポンプ(新田分団)		つの 43	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(郷分団)		つの 51	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(郷分団)		つの 52	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(高野分団)		つの 61	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
積載車(高野分団)		つの 62	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四万十消防団	積載車(十川分団)	とのおわ 1	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	積載車(昭和分団)	とのおわ 3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

所属		局名称			周波数											
					活動波1	活動波2	主運用波1	主運用波2	主運用波3	主運用波4	主運用波5	主運用波6	主運用波7	統制波1	統制波2	統制波3
	備考															
消防本部	高幡消防本部内	こうばん	ほ ん ぶ 101		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
須崎消防署	ポンプ車	こうばん	す さ き 101		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救助工作車		す さ き 102		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		す さ き 103		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		す さ き 104		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ポンプ車		す さ き 105		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車2		す さ き 106		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	救急車1		す さ き 107		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		す さ き 108		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	須崎消防署内		す さ き 109		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	タンク車		す さ き 201		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	タンク車		す さ き 202		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	タンク車		す さ き 203		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中土佐分署	中土佐分署内	こうばん	な か と さ 101		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		な か と さ 102		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		な か と さ 103		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		な か と さ 104		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中土佐分署内		な か と さ 105		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
津野山分署	津野山分署内	こうばん	つ の や ま 801		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つ の や ま 802		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つ の や ま 803		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つ の や ま 804		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つ の や ま 805		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	津野山分署内		つ の や ま 806		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
葉山出張所	葉山出張所内	こうばん	つ の や ま 807		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つ の や ま 808		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つ の や ま 809		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つ の や ま 810		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	葉山出張所内		つ の や ま 811		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
四万十清流消防署	四万十清流消防署内	こうばん	し ま ん と 101		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		し ま ん と 102		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		し ま ん と 103		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		し ま ん と 104		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		し ま ん と 105		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		し ま ん と 106		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四万十清流消防署内		し ま ん と 107		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西分署	救急車	こうばん	に し 101		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西分署内		に し 102		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西分署内		に し 103		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西分署内		に し 104		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西分署内		に し 105		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西分署内		に し 106		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

所属		局名称		周波数													
				活動波1	活動波2	主運用波1	主運用波2	主運用波3	主運用波4	主運用波5	主運用波6	主運用波7	統制波1	統制波2	統制波3		
	備考																
須崎消防団	須崎分団	こうばん	す さ き ぶ ん だ ん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	須崎分団		す さ き ぶ ん だ ん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	多ノ郷分団		お お の ご う ぶ ん だ ん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	多ノ郷分団		お お の ご う ぶ ん だ ん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	多ノ郷分団		お お の ご う ぶ ん だ ん 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	浦ノ内分団		う ら の うち ぶ ん だ ん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	浦ノ内分団		う ら の うち ぶ ん だ ん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	浦ノ内分団		う ら の うち ぶ ん だ ん 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	浦ノ内分団		う ら の うち ぶ ん だ ん 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	吾桑分団		あ そ う ぶ ん だ ん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	吾桑分団		あ そ う ぶ ん だ ん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	南分団		み な み ぶ ん だ ん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	南分団		み な み ぶ ん だ ん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	上分分団		か み ぶ ん ぶ ん だ ん 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上分分団	か み ぶ ん ぶ ん だ ん 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
中土佐消防団	中央分団	こうばん	ち ゆ う お う 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	中央分団		ち ゆ う お う 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	中央分団		ち ゆ う お う 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	中央分団		ち ゆ う お う 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	上ノ加江分団		か み の か え 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	上ノ加江分団		か み の か え 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	上ノ加江分団		か み の か え 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	上ノ加江分団		か み の か え 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	上ノ加江分団		か み の か え 105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大野見分団		お お の み 101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大野見分団		お お の み 102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大野見分団		お お の み 103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大野見分団		お お の み 104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	橋原消防団		団本部	こうばん	ゆ す は ら 60	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
団本部		ゆ す は ら 61	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
団本部		ゆ す は ら 62	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
団本部		ゆ す は ら 63	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
団本部		ゆ す は ら 64	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
団本部		ゆ す は ら 65	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
団本部		ゆ す は ら 66	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
団本部		ゆ す は ら 67	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一分団		ゆ す は ら 10	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一分団		ゆ す は ら 101	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一分団		ゆ す は ら 102	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一分団		ゆ す は ら 103	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一分団		ゆ す は ら 104	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一分団		ゆ す は ら 105	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一分団		ゆ す は ら 111	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第二分団		ゆ す は ら 20	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第二分団		ゆ す は ら 201	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第二分団		ゆ す は ら 202	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第二分団		ゆ す は ら 203	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第三分団		ゆ す は ら 30	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第三分団		ゆ す は ら 301	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第三分団		ゆ す は ら 302	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第三分団		ゆ す は ら 303	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第四分団		ゆ す は ら 40	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第四分団		ゆ す は ら 401	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第四分団		ゆ す は ら 402	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第四分団		ゆ す は ら 403	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第五分団		ゆ す は ら 50	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第五分団		ゆ す は ら 501	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第五分団		ゆ す は ら 502	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第五分団		ゆ す は ら 503	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

攜帶型無線機(消防団)

携布生熊緑機(消防団)															
津野消防団	団本部	こうばん	つ	の	701	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部		つ	の	702	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部		つ	の	703	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部		つ	の	704	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	団本部		つ	の	705	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	110	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	111	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	120	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	121	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	130	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	131	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	140	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	141	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	姫野々分団		つ	の	151	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	201	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	202	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	210	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	211	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	220	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	221	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	230	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	231	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	240	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	杉ノ川分団		つ	の	241	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	船戸分団		つ	の	301	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	船戸分団		つ	の	302	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	船戸分団		つ	の	310	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	船戸分団		つ	の	311	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	船戸分団		つ	の	320	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	船戸分団		つ	の	321	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新田分団		つ	の	401	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新田分団		つ	の	402	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新田分団		つ	の	410	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新田分団		つ	の	411	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新田分団		つ	の	420	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新田分団		つ	の	421	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新田分団		つ	の	430	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新田分団	つ	の	431	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
郷分団	つ	の	501	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
郷分団	つ	の	502	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
郷分団	つ	の	510	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
郷分団	つ	の	511	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
郷分団	つ	の	520	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
郷分団	つ	の	521	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
高野分団	つ	の	601	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
高野分団	つ	の	602	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
高野分団	つ	の	610	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
高野分団	つ	の	611	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
高野分団	つ	の	620	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
高野分団	つ	の	621	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
津野町役場		こうばん	つ	の	700	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
津野町西庁舎			つ	の	600	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
橘原町役場			ゆ す は ら	600	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中土佐町役場大野見庁舎			お お の み	100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

2.消防車両、種別表(消防署、消防団)

平成31年4月1日現在

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車両ナンバー	配 置 場 所
本 部	ト ヨ タ	機 動 連 絡 車	平成26年02月19日	高 知 800 さ 7361	本 部
	ボートレーラー	船 舶 牽 引 車	平成12年12月12日	高 知 800 る 79	本 部
	マ ツ ダ	消 火・通 報 訓 練 指 揮 車	平成16年08月09日	高 知 100 さ 3360	本 部
	ト ヨ タ	指 揮 車	平成18年09月22日	高 知 832 ち 119	本 部
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成23年10月31日	高 知 830 す 2310	本 部
	ト ヨ タ	業 務 連 絡 車	平成28年11月22日	高 知 330 ち 1272	本 部
須 崎 消 防 署	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成27年11月17日	高 知 800 す 1511	須 崎 消 防 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成22年01月26日	高 知 832 ろ 119	須 崎 消 防 署
	ダ イ ハ ツ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成29年02月08日	高 知 480 こ 7381	須 崎 消 防 署
	ミ ツ ビ シ	ポ ン プ 車	平成04年08月05日	高 知 88 す 2037	須 崎 消 防 署
	イ ス ズ	ポンプ付水槽車	平成15年12月12日	高 知 830 す 21	須 崎 消 防 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成24年03月23日	高 知 833 は 119	須 崎 消 防 署
	ニ ッ サ ン	査 察 車	平成10年08月31日	高 知 88 す 5743	須 崎 消 防 署
	ニ ッ サ ン	指 揮 車	平成12年12月27日	高 知 800 さ 1914	須 崎 消 防 署
	ニ ッ サ ン	潜水資機材運搬車	平成12年02月29日	高 知 800 さ 911	須 崎 消 防 署
	ヒ ノ	災 害 対 応 特 殊 消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成30年03月30日	高 知 830 す 1803	須 崎 消 防 署
須 崎 消 防 団	イ ス ズ	団 救 助 車	平成22年03月26日	高 知 800 さ 6225	須 崎 消 防 署 (団)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成05年11月25日	高 知 88 す 2659	須 崎 分 団
	ミ ツ ビ シ	ポ ン プ 車	平成14年11月27日	高 知 800 さ 3195	須 崎 分 団
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7410	須 崎 消 防 署 (団)
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7411	須 崎 消 防 署 (団)
	ヤ マ ハ	軽 二 輪	平成18年11月27日	1 高 知 こ 7412	須 崎 消 防 署 (団)
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成13年03月26日	高 知 800 さ 2122	須 崎 分 団 (安 和)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成07年02月10日	高 知 88 す 3308	多 ノ 郷 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成13年06月14日	高 知 800 さ 2293	多 ノ 郷 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年02月04日	高 知 800 さ 7929	多ノ郷分団(押岡)
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成12年03月22日	高 知 800 さ 996	多ノ郷分団(谷)
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成07年11月21日	高 知 88 す 3773	多ノ郷分団(久通)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成02年11月26日	高 知 88 す 1230	上 分 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年05月15日	高 知 800 さ 6816	上 分 分 団
	ダ イ ハ ツ	軽 四 付 積 載 車	平成16年04月07日	高 知 80 あ 902	上 分 分 団 (笹 野)
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年02月12日	高 知 800 さ 7356	上 分 分 団 (笹 野)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成08年01月05日	高 知 88 す 3862	吾 桑 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年12月19日	高 知 800 さ 7600	吾 桑 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成09年12月25日	高 知 88 す 5174	吾 桑 分 団 (桑 田 山)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成03年11月25日	高 知 88 す 1715	南 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年03月26日	高 知 800 さ 6228	南 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	昭和53年07月19日	高 88 さ 2703	南 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成09年03月19日	高 知 88 す 4613	南 分 団 (中 ノ 島)
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成30年3月16日	高 知 830 す 601	浦ノ内分団(横浪)
	ト ヨ タ	積 載 車	平成29年3月17日	高 知 830 さ 604	浦ノ内分団(横浪)
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成15年3月10日	高 知 800 さ 3352	浦ノ内分団(中ノ浦)
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成25年3月19日	高 知 800 さ 7088	浦ノ内分団(中ノ浦)
	ミ ツ ビ シ	軽 四 付 積 載 車	平成5年10月28日	高 知 80 あ 286	浦ノ内分団(灰方)

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車輛ナンバー	配 置 場 所
四万十清流 消 防 署	ミ ツ ビ シ	指 令 車	平成21年09月11日	高 知 832 ゆ 119	四万十清流消防署
	ニ ッ サ ン	高 規 格 救 急 車	平成26年02月13日	高 知 830 さ 1402	四万十清流消防署
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成18年12月26日	高 知 832 て 119	四万十清流消防署
	イ ス ズ	小型ポンプ付水槽車	平成15年12月19日	高 知 831 め 119	四万十清流消防署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成25年01月11日	高 知 830 さ 1301	四万十清流消防署
	ニ ッ サ ン	指 揮 車	平成28年01月18日	高 知 830 そ 1601	四万十清流消防署
	スズキ(軽)	運 搬 車	平成17年02月10日	高 知 880 あ 4	四万十清流消防署
	エ ス コ	ボートトレーラー	平成12年03月24日	高 知 800 る 34	四万十清流消防署
四 万 十 消 防 団	ト ヨ タ	指 揮 車	平成26年11月05日	高 知 830 さ 1411	団 本 部
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成07年01月30日	高 知 88 す 3293	窪 川 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成05年11月30日	高 知 88 す 2667	窪 川 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成10年02月18日	高 知 88 す 5265	仁 井 田 第 一 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成21年01月29日	高 知 832 む 119	仁 井 田 第 二 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成11年03月19日	高 知 88 す 6343	川 口 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成08年12月17日	高 知 88 す 4454	川口分団(家地川)
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成12年10月30日	高 知 800 さ 1724	東 又 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年02月29日	高 知 830 す 1603	東 又 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成14年10月16日	高 知 800 さ 3135	志 和 分 団
	スズキ(軽)	積 載 車	平成10年01月26日	高 知 80 あ 484	志 和 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成26年03月17日	高 知 800 さ 7405	興 津 第 一 分 団
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成26年03月13日	高 知 830 さ 1403	興 津 第 二 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成13年09月27日	高 知 800 さ 2512	興 津 第 三 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成17年12月16日	高 知 800 さ 4587	松 葉 川 第 一 分 団
	イ ス ズ	積 載 車	平成18年11月20日	高 知 800 さ 5001	松 葉 川 第 二 分 団
四万十清流 西 分 署	ト ヨ タ	査 察 車	平成 9 年 7 月 3 日	高 知 88 す 4829	四万十清流西分署
	ヒ ノ	警 防 車	平成22年1月27日	高 知 832 る 119	四万十清流西分署
	スポーツパル	ボートトレーラー	平成15年4月17日	高 知 800 る 184	四万十清流西分署
	ダイハツ	軽 支 援 車	平成26年3月28日	高 知 883 あ 244	四万十清流西分署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成23年1月21日	高 知 833 め 119	四万十清流西分署
	ト ヨ タ	支 援 車	平成24年3月6日	高 知 830 さ 245	四万十清流西分署
四 万 十 消 防 団	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成8年12月20日	高 知 88 す 4469	昭 和 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成16年12月1日	高 知 800 さ 4131	昭 和 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成29年3月9日	高 知 800 さ 8215	十 川 分 団
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成16年2月16日	高 知 800 さ 3781	十 川 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成7年12月26日	高 知 88 す 3855	田 野 々 分 団
	ミ ツ ビ シ	積 載 車	平成15年10月27日	高 知 831 ま 119	田 野 々 分 団
	ミ ツ ビ シ	水 槽 車	平成14年3月26日	高 知 800 さ 2836	田 野 々 分 団
	ミ ツ ビ シ	ポ ン プ 車	平成2年11月13日	高 知 88 す 1207	大 奈 路 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成30年2月21日	高 知 800 さ 8451	大 奈 路 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年2月27日	高 知 800 さ 8703	下 津 井 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成27年3月5日	高 知 800 さ 7662	中 津 川 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成27年3月5日	高 知 800 さ 7663	北 ノ 川 分 団

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車両ナンバー	配 置 場 所
津 野 山 分 署	ト ヨ タ	広 報 車	平成26年11月28日	高 知 802 さ 1	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	救 急 車	平成29年12月08日	高 知 800 ひ 2	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	救助資機材搬送車	平成23年03月28日	高 知 830 そ 10	津 野 山 分 署
	ス ズ キ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成24年07月12日	高 知 480 き 8014	津 野 山 分 署
梶 原 消 防 団	イ ス ズ	多 機 能 型 小 型 ポ ン プ 付 積 載 車	平成30年02月22日	高 知 802 て 1	梶原消防団本部
	ヒ ノ	水 槽 付 ポ ン プ 車	平成23年03月28日	高 知 800 な 2	第 一 分 団 1 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成11年02月26日	高 知 88 す 6256	第 一 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年10月04日	高 知 830 ち 13	第 一 分 団 3 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成07年11月28日	高 知 88 す 3798	第 一 分 団 4 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成09年11月21日	高 知 88 す 5095	第 一 分 団 5 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年04月27日	高 知 830 た 21	第 二 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成08年12月20日	高 知 88 す 4462	第 二 分 団 2 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成07年11月29日	高 知 88 す 3795	第 二 分 団 3 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成13年09月28日	高 知 800 さ 2525	第 三 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年02月26日	高 知 830 つ 32	第 三 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成08年12月10日	高 知 88 す 4466	第 三 分 団 3 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成12年03月30日	高 知 800 さ 1024	第 四 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成24年02月07日	高 知 830 さ 42	第 四 分 団 2 部
	ダ イ ハ ツ	積 載 車	平成27年12月14日	高 知 883 あ 43	第 四 分 団 3 部
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成12年12月27日	高 知 800 さ 1915	第 五 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年01月06日	高 知 830 そ 52	第 五 分 団 2 部
	ダ イ ハ ツ	積 載 車	平成28年01月13日	高 知 883 あ 53	第 五 分 団 3 部
津 野 山 分 署	ニ ッ サ ン	広 報 車	平成14年05月31日	高 知 800 さ 2938	津 野 山 分 署
	ト ヨ タ	救 急 車	平成24年05月31日	高 知 800 は 5	津 野 山 分 署
	ミ ツ ビ シ	小型ポンプ付水槽車	平成08年12月18日	高 知 88 す 4457	津 野 山 分 署
	ニ ッ サ ン	救助資機材搬送車	平成13年09月28日	高 知 800 さ 2522	津 野 山 分 署
	ホ ン ダ	原 付 バ イ ク	昭和62年05月13日	津野町 非 110	津 野 山 分 署
津 野 消 防 団	ニッサンアトラス	積 載 車	平成14年09月26日	高 知 800 さ 3109	姫野々分団第1部
	トヨタダイナ	積 載 車	平成26年11月07日	高 知 800 さ 7560	姫野々分団第1部
	ニッサンアトラス	積 載 車	平成17年03月29日	高 800 さ 4295	姫野々分団第2部
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成21年03月16日	高 知 800 さ 5806	姫野々分団第2部
	ニッサンアトラス	積 載 車	平成11年03月16日	高 知 88 す 6320	姫野々分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成30年01月11日	高 知 830 な 21	杉ノ川分団第1部
	ニッサンアトラス	積 載 車	平成15年09月29日	高 知 800 さ 3630	杉ノ川分団第1部
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成12年12月18日	高 知 800 さ 1875	杉ノ川分団第2部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成25年03月28日	高 知 800 さ 7110	杉ノ川分団第2部
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成24年02月08日	高 知 800 さ 6725	新 田 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成31年02月13日	高 知 830 す 41	新 田 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年03月24日	高 知 830 す 42	新 田 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成20年03月12日	高 知 800 さ 5466	船 戸 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年12月16日	高 知 830 そ 32	船 戸 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成22年03月31日	高 知 800 さ 6244	郷 分 団 1 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年12月15日	高 知 830 た 52	郷 分 団 2 部
	ト ヨ タ	積 載 車	平成19年03月06日	高 知 800 さ 5110	高 野 分 団 1 部
	トヨタハイエース	積 載 車	平成23年03月15日	高 知 800 さ 6467	高 野 分 団 2 部

本署分署名	車 名	用 途	登 録 年 月 日	登録車両ナンバー	配 置 場 所
中 土 佐 分 署	ニ ッ サ ン	指 令 車	平成16年05月31日	高 知 800 さ 3907	中 土 佐 分 署
	ニ ッ サ ン	指 令 車	平成11年11月18日	高 知 800 さ 577	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	高 規 格 救 急 車	平成30年12月07日	高 知 830 さ 1812	中 土 佐 分 署
	イ ス ズ	小型ポンプ付水槽車	平成19年01月29日	高 知 832 と 119	中 土 佐 分 署
	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成20年09月29日	高 知 830 さ 2632	中 土 佐 分 署
	ヒ ノ	救 助 工 作 車	平成23年01月20日	高 知 830 た 911	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	指 揮 車	平成30年11月21日	高 知 830 せ 1811	中 土 佐 分 署
	ス ズ キ	軽 四 ト ラ ッ ク	平成28年05月25日	高 知 480 こ 3100	中 土 佐 分 署
	ホ ン ダ	原 付 バ イ ク	平成28年03月22日	中土佐町 公 247	中 土 佐 分 署
	ト ヨ タ	潜 水 支 援 車	平成28年02月18日	高 知 830 さ 7103	中 土 佐 分 署
中 土 佐 消 防 団	ヒ ノ	ポ ン プ 車	平成25年10月04日	高 知 830 さ 2075	中 央 分 団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成19年01月05日	高 知 830 さ 2319	中 央 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成29年12月18日	高 知 830 す 2912	中 央 分 団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成13年09月27日	高 知 800 さ 2510	中 央 分 団
	ミ ツ ビ シ	軽 四 査 察 車	平成13年03月30日	高 知 80 あ 686	上ノ加江分団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成12年05月29日	高 知 800 さ 1226	上ノ加江分団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成28年12月13日	高 知 830 さ 2812	上ノ加江分団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成12年01月31日	高 知 800 さ 805	上ノ加江分団
	ニ ッ サ ン	積 載 車	平成19年10月26日	高 知 800 さ 5330	上ノ加江分団
	イ ス ズ	多 機 能 消 防 車	平成20年01月25日	高 知 800 さ 5413	上ノ加江分団
	イ ス ズ	ポ ン プ 車	平成07年02月06日	高 知 88 す 3304	大 野 見 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成26年12月11日	高 知 800 み 5	大 野 見 分 団
	ト ヨ タ	積 載 車	平成27年12月09日	高 知 800 ま 3	大 野 見 分 団
	ス バ ル	軽 積 載 車	平成18年11月28日	高 知 880 あ 131	大 野 見 分 団
	ヤ マ ハ	消防活動二輪車	平成28年02月19日	1 高 知 さ 9536	団 本 部
	ヤ マ ハ	消防活動二輪車	平成28年02月22日	1 高 知 さ 9539	団 本 部
	ニ ッ サ ン	軽 四 査 察 車	平成28年12月07日	高 知 880 あ 851	団 本 部

3. 動力消防ポンプ及び消防水利の基準と現有数に関する調(消防署、消防団)

地 区			須 崎 市	四 万 十 町	中 土 佐 町	椿 原 町	津 野 町	合 計	
市 街 地			1					1	
人口千以上の準市街地			3	3	2	1	1	10	
動力ポンプ	基準 口数	消 防 ポ ン プ 自 動 車 台 数	11	11	5	2	3	32	
		動 力 消 防 ポ ン プ 口 数	22	23	11	16	24	96	
	現有 口数	消 防 ポ ン プ 自 動 車 台 数	10	11	5	1	3	30	
		動 力 消 防 ポ ン プ 口 数	15	19	20	17	15	86	
消防水利	現有 口数	消 火 栓		586	201	25	132	78	1,022
		防火 水槽	40m³級	43	106	55	91	86	381
			20m³級	55	67	25	56	112	315
		そ の 他 の 水 利		91	1		4	6	102
		計		775	375	105	283	282	1,820

予 防

1. 管内防火対象物一覧表

平成31年3月31日現在

区 分		階 層 別	5 階 未 満	5 階 以 上	10 階 以 下	11 階 以 上	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3				3
	ロ	公会場又は集会場	85				85
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブこれらの類					
	ロ	遊技場又はダンスホール	7				7
	ハ	風俗店舗等					
	ニ	カラオケボックス等	2				2
3	イ	待合、料理店、その他これらに類するもの					
	ロ	飲食店	44				44
4		百貨店、マーケット、その他物品販売業	108				108
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	77	1			78
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	148	8			156
6	イ	病院、診療所又は助産所	39	3			42
	ロ	老人福祉施設、救護施設、厚生施設、児童福祉など	35	1			36
	ハ	老人デイサービス等	60	1			61
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	3				3
7		小学校、中学校、高校、大学、各種学校	119				119
8		図書館、博物館、美術館	17				17
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他	1				1
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1				1
10		車両の停車場、船舶もしくは航空機の発着場	1				1
11		神社、寺院、教会の類	19				19
12	イ	工場又は作業場	353	1			354
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	1				1
13	イ	自動車車庫又は駐車場	21				21
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫					
14		倉庫	170				170
15		前項に該当しない事業場	262				262
16	イ	複合防火対象物 1項～4項 5項 6項及び9項イ	206	3			209
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	33				33
16の2		地下街					
16の3		建築物の地階等					
17		重要文化財、重要民俗、史跡等建造物	2				2
18		延長50メートル以上のアーケード					
19		市町村の指定する山林					
20		総務省令で定める舟車	11				11
計			1,828	18			1,846

2. 用途別消防同意件数

平成30年4月1日～平成31年3月31日

市町別 用途別	合 計	須 崎 市	四 万 十 町	中 土 佐 町	橘 原 町	津 野 町
計	75	21	40	6	5	3
専 用 住 宅	30		25	5		
併 用 住 宅	2	1	1			
公 会 堂 ・ 集 会 場	1					1
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						
料 理 店 ・ 飲 食 店						
百 貨 店 ・ 店 舗	3	1		1		1
旅 館 ・ ホ テ ル	5		4		1	
寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	2	2				
病 院 ・ 診 療 所						
養 老 施 設 等						
デ イ サ ー ビ ス 等	2	2				
幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校						
各 種 学 校	5	4			1	
神 社 ・ 寺 院						
工 場 ・ 作 業 場	5	3	2			
車 庫 ・ 駐 車 場	1		1			
倉 庫	10	3	7			
事 務 所 等	9	5			3	1
農 業 倉 庫						
図 書 館						
複 合 用 途						
遊 技 場						
公 衆 浴 場						
そ の 他						

3. 月別消防同意処理状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

月別	区分	計	新 築	増 築	改 築	その他
4月		5	4	1		
5月		8	6	1	1	
6月		4	4			
7月		8	7			1
8月		8	6	1		1
9月		5	5			
10月		7	5	2		
11月		7	5	1	1	
12月		6	4	2		
1月		5	3		1	1
2月		8	7	1		
3月		4	1	2	1	
計		75	57	11	4	3

4. 消防法に基づく各種届出状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

市町別 区分	合 計	須 崎 市	四 万 十 町	中 土 佐 町	橋 原 町	津 野 町
計	1,025	322	296	218	99	90
防 火 管 理 者 選 任 届	116	35	42	25	8	6
防 火 管 理 者 解 任 届	112	33	40	25	8	6
消 防 計 画 書 届	184	43	63	51	17	10
消 防 用 設 備 等 設 置 届	142	42	68	23	4	5
消 防 用 設 備 等 点 検 報 告	461	168	77	93	61	62
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 の (液 化 石 油 ガ ス) 届	10	1	6	1	1	1

5. 火災予防条例に基づく各種届出状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

市町別 区分	合 計	須 崎 市	四 万 十 町	中 土 佐 町	橋 原 町	津 野 町
計	799	311	177	130	114	67
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	113	62	7	38	4	2
炉・かまどボイラー等設置届	15	6	5		1	3
火 災 と 紛 ら わ し い 煙 又 は 火 災 を 発 す る 恐 れ の 行 為 届	154	56	81	17		
発 電 及 び 変 電 設 備 等 設 置 届	13	4	3	1	2	3
水 道 断 水 届	10	10				
道 路 工 事 届	453	170	59	68	99	57
煙 火 打 ち 上 げ 届	18	3	8	2	3	2
催 物 開 催 届	4		3		1	
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	19		11	4	4	
水素ガスを充填する気球設置届						

6. 市町別危険物施設状況(許可施設数)

平成30年4月1日～平成31年3月31日

市町別 製造所等の区分	合 計	貯 蔵 所								取 扱 所			
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	第一・第二種販売取扱所	小 計
須 崎 市	138	14	32	14		11	7	1	79	27	31	1	59
四 万 十 町	58	4	8	6		4		1	23	25	10		35
中 土 佐 町	42	1	8	4		14	1	1	29	6	7		13
橘 原 町	30	2	4	4		9			19	7	4		11
津 野 町	19	1	2	5		2			10	7	2		9
合 計	287	22	54	33		40	8	3	160	72	54	1	127

7. 市町別危険物施設状況(完成済施設数)

平成30年4月1日～平成31年3月31日

市町別 製造所等の区分	合 計	貯 蔵 所								取 扱 所			
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	第一・第二種販売取扱所	小 計
須 崎 市	138	14	32	14		11	7	1	79	27	31	1	59
四 万 十 町	58	4	8	6		4		1	23	25	10		35
中 土 佐 町	42	1	8	4		14	1	1	29	6	7		13
橘 原 町	30	2	4	4		9			19	7	4		11
津 野 町	18	1	2	5		1			9	7	2		9
合 計	286	22	54	33		39	8	3	159	72	54	1	127

8. 危険物指定数量別施設数

平成30年4月1日～平成31年3月31日

製造所等の区分 倍数別	合 計	貯 蔵 所								取 扱 所			
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	第 一・第 二種 販 売 取 扱 所	小 計
5 倍 以 下	102	14	4	23		21	2	3	67	5	29	1	35
5～10倍	54	6	7	8		9	6		36	9	9		18
10～50倍	64	2	30	2		10			44	9	11		20
50～100倍	30		10						10	20			20
100～150倍	12									12			12
150～200倍	12									12			12
200～1000倍	12		3						3	5	4		9
1000～5000倍													
合 計	286	22	54	33		40	8	3	160	72	53	1	126

9. 危険物関係各種事務処理状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

許可等の別 製造所等の区分		計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所			
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	第一・第二種販売取扱所	移送取扱所
許可	設置	6				1		4			1			
	変更	18			3			5			6	4		
完成検査	設置	6				1		4			1			
	変更	20			5			5			6	4		
タンク検査	水圧													
	水張	1			1									
仮使用		6									5	1		
廃止		10			4			2			3	1		

項目	計	種類・数量変更届	譲渡引渡届	地名・設置者・名称変更届	危険物保安監督者選解任届	特例承認	仮貯蔵・仮取扱承認	完成検査済証・再交付	予防規定認可等	資料提出	事故報告	移動タンク貯蔵所変更許可通知
件数	58	3	7	16	19		2		11			

10. 消防手数料状況

区 分			件 数	金 額(円)
製造所等の許可	許可手数料	設置	6	182,000
		変更	18	335,500
製造所等の完成検査	完成検査手数料		26	278,250
完成検査タンク検査	タンク検査手数料	水張	1	11,000
		水圧		
仮 使 用 承 認 手 数 料			6	32,400
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認 手 数 料			2	10,800
合 計			59	849,950

11. 防火クラブ結成状況

平成31年4月1日現在

幼年消防クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ員数	備考
1	四万十町	窪川保育所幼年消防クラブ	昭和60年08月10日	134	
2	四万十町	東又保育所 "	昭和60年08月10日	34	
3	四万十町	見付保育所 "	昭和60年08月10日	78	
4	四万十町	興津保育所 "	昭和60年08月10日	10	
5	四万十町	川口保育所 "	昭和60年08月10日	26	
6	四万十町	松葉川保育所 "	昭和60年08月10日	58	
7	四万十町	ひかり保育所 "	平成24年04月01日	35	
8	四万十町	認定こども園たの幼稚園 "	昭和60年12月10日	43	
9	四万十町	北の川保育所 "	平成08年01月15日	19	
10	四万十町	北の川小学校 "	平成03年11月01日	16	1～4年生
11	中土佐町	久礼保育所 "	昭和61年04月01日	132	
12	中土佐町	上ノ加江保育所 "	昭和61年04月01日	18	
13	津野町	さくらんぼ園 "	平成03年05月02日	26	
14	須崎市	須崎保育園 "	平成03年11月01日	111	
15	梶原町	梶原幼稚園 "	平成05年11月01日	70	
16	津野町	にじいろ園 "	平成12年04月27日	48	
計				858	

少年消防クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ員数	備考
1	四万十町	田野々小学校少年消防クラブ	昭和62年05月01日	23	4～6年生
2	四万十町	北の川小学校 "	平成03年11月01日	10	5・6年生
3	四万十町	大正中学校 "	昭和63年04月27日	37	
4	四万十町	北の川中学校 "	平成02年10月15日	16	
5	梶原町	梶原学園 "	平成14年04月01日	203	
計				289	

女性防火クラブ

NO.	市町村名	ク ラ ブ 名 称	結成年月日	クラブ員数	備考
1	津野町	津野町女性消防隊	平成20年04月01日	21	
2	四万十町	大正地区女性防火クラブ連合会	平成05年04月01日	97	
3	梶原町	梶原町女性消防隊	平成04年06月13日	22	
4	四万十町	茂串女性防火クラブ	平成08年10月28日	8	
5	四万十町	十和地区女性防火クラブ連合会	平成24年05月19日	15	
計				163	

幼年消防	858
少年消防	289
女性消防	163
合計	1,310

火 災 統 計

火 災 の 概 要

〈特徴〉

- ・ 平成30年中の火災件数は平成29年中の31件に比べ1件増の32件。

市 町	件 数	損 害 額 (千円)	1件あたりの損害額 (千円)
須 崎 市	11	29,950	2,723
四 万 十 町	11	14,501	1,318
中 土 佐 町	6	2,492	415
橋 原 町	1	77	77
津 野 町	3	8,211	2,737
合 計	32	55,231	1,726

種 別	件 数	損 害 額 (千円)	1件あたりの損害額 (千円)
建 物 火 災	15	48,461	3,231
林 野 火 災	1		
車 両 火 災	4	6,331	1,583
船 舶 火 災			
航 空 機 火 災			
そ の 他 火 災	12	439	37
合 計	32	55,231	1,726

- ・ 死者は 0名
- ・ 負傷者 4名

1. 火災発生状況

区 分		単 位	平 成 3 0 年	平 成 2 9 年	増 減
			(A)	(B)	(A)－(B)
出 火 件 数	建 物	件	15	11	4
	林 野	〃	1	5	△ 4
	車 両	〃	4	2	2
	船 舶	〃	0	1	△ 1
	航 空 機	〃	0	0	0
	そ の 他	〃	12	12	0
	計	〃	32	31	1
(延焼棟数含)	全 焼	棟	8	10	△ 2
	半 焼	〃	3	1	2
	部 分 焼	〃	5	1	4
	ぼ や	〃	6	4	2
	計	〃	22	16	6
面 積	建 物	m ²	1,252	729	523
	林 野	a	51	34	17
死 者		人	0	2	△ 2
負 傷 者		人	4	3	1
罹 災 世 帯	全 損	世帯	8	1	7
	半 損	〃	1	1	0
	小 損	〃	6	2	4
	計	〃	15	4	11
罹 災 人 員		名	28	6	22
損 害 額	建 物	千円	48,461	18,918	29,543
	林 野	〃	0	5	△ 5
	車 両	〃	6,331	1,705	4,626
	船 舶	〃	0	600	△ 600
	航 空 機	〃	0	0	0
	そ の 他	〃	439	1,376	△ 937
	計	〃	55,231	22,604	32,627

2. 市町別火災発生状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

市 町 区 分		須 崎 市	四 万 十 町	中 土 佐 町	橋 原 町	津 野 町	合 計
火災 件数	計	11	11	6	1	3	32
	建物	8	3	2	1	1	15
	林野		1				1
	車両	2	1	1			4
	船舶						
	航空機						
	その他	1	6	3		2	12
焼損 棟数	計	12	5	2	1	2	22
	火元棟	全焼	4	2			6
		半焼	1			1	2
		部分焼	1		1		2
		ぼや	2	1	2		5
	類焼棟	全焼	1	1			2
		半焼		1			1
		部分焼	2			1	3
		ぼや	1				1
罹災 世帯	計	10	3			2	15
	全損	6	2				8
	半損					1	1
	小損	4	1			1	6
罹災人員		16	6			6	28
死者	計						
	職員						
	団員						
	その他						
負傷者	計	1	2			1	4
	職員						
	団員	1					1
	その他		2			1	3
焼損面積		建物 m ²	781	251		203	1,252
		表面積 m ²	38	1			39
		林野 a		1		50	51
損害額 (千円)	合計	29,950	14,501	2,492	77	8,211	55,231
	建物	計	29,408	8,285	2,482	77	48,461
		建築物	26,330	8,057		12	42,555
		収容物	3,078	228	2,482	65	5,906
	林野						
	車両	105	6,216	10			6,331
	船舶						
	航空機						
	その他	437				2	439

3. 月別火災件数

平成30年1月1日～平成30年12月31日

区 分		月 別												合 計	
		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月		
火 災 件 数	計	3	5	2	5	2	1	1	2	1	2	5	3	32	
	建 物	2	1	1	2	2					1	4	2	15	
	林 野								1					1	
	車 両	1					1				1		1	4	
	船 舶														
	航 空 機														
	そ の 他		4	1	3			1	1	1		1		12	
焼 損 棟 数	計	2	1	1	2	5					2	6	3	22	
	火 元 棟	全 焼					1					1	2	2	6
		半 焼					1						1		2
		部 分 焼				1							1		2
		ぼ や	2	1	1	1									5
	類 焼 棟	全 焼					1							1	2
		半 焼					1								1
		部 分 焼					1						2		3
		ぼ や										1			1
	罹 災 世 帯	計	2		1		3					2	5	2	15
全 損						1					1	4	2	8	
半 損						1								1	
小 損		2		1		1					1	1		6	
罹 災 人 員		5		3		7					2	8	3	28	
死 者	計														
	職 員														
	団 員														
	そ の 他														
負 傷 者	計							1	1				2	4	
	職 員														
	団 員												1	1	
	そ の 他							1	1				1	3	
焼 損 面 積	建 物 m ²				203	142					72	487	348	1,252	
	表面積 m ²	1										38		39	
	林 野 a				50				1					51	
損 害 額 (千 円)	合 計	65	2,420	20	139	14,459	2			404	7,059	24,939	5,724	55,231	
	建 物	計	55	2,420	20	139	14,459					810	24,914	5,644	48,461
		建 築 物	42		15	12	14,271					768	22,290	5,157	42,555
		収 容 物	13	2,420	5	127	188					42	2,624	487	5,906
	林 野														
	車 両	10					2				6,216	23	80	6,331	
	船 舶														
	航 空 機														
そ の 他									404	33	2		439		

4. 気象別火災件数

平成30年1月1日～平成30年12月31日

項目 \ 月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
天 気	晴	3	4	2	5	2			1	1	2	5	2	27
	曇り		1				1	1	1				1	5
	雨													
	みぞれ													
	雪													
風 向	無風							1					1	2
	N		1	1										2
	N N E													
	N E		1											1
	E N E			1	2									3
	E					1								1
	E S E													
	S E				1	1					1			3
	S S E													
	S				1									1
	S S W													
	S W		1						1			1		3
	W S W	1												1
	W	1					1		1	1	1			5
	W N W				1							1		2
	N W		2									3	2	7
	N N W	1												1
風 速	1 m 未満、無風	1	1					1	1				1	5
	1 m ～ 4 m 未満	2	4	2	4	2	1		1	1	2	4	2	25
	4 m ～ 7 m 未満				1							1		2
	7 m 以上													
気 温	0℃ 未満	1												1
	0℃ ～ 5℃ 未満												1	1
	5℃ ～ 10℃ 未満	2										1	1	4
	10℃ ～ 15℃ 未満		4	1								3	1	9
	15℃ ～ 20℃ 未満		1	1	1	1					1	1		6
	20℃ ～ 25℃ 未満				3	1		1		1				6
	25℃ ～ 30℃ 未満				1		1		1		1			4
	30℃ 以上								1					1
湿 度	30% 未満		3											3
	30% ～ 50% 未満		1						2			2	2	7
	50% ～ 65% 未満	2	1	2	3	1					2			11
	65% ～ 80% 未満	1			2							1		4
	80% 以上					1	1	1		1		2	1	7

5. 曜日別火災件数及び損害額

平成30年1月1日～平成30年12月31日

曜日 区分	日	月	火	水	木	金	土	曜日 不明	合計
件数	6	1	4	8	4	4	5		32
損害額(千円)	10,356	1,726	6,904	13,808	6,904	6,904	8,629		55,231

6. 月別時間別火災件数

平成30年1月1日～平成30年12月31日

月別 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	件数
0 ～ 1													
1 ～ 2													
2 ～ 3													
3 ～ 4									1				1
4 ～ 5													
5 ～ 6													
6 ～ 7													
7 ～ 8											1		1
8 ～ 9	1			1								1	3
9 ～ 10										1			1
10 ～ 11							1						1
11 ～ 12		2											2
12 ～ 13		1		1	1								3
13 ～ 14				2							1		3
14 ～ 15	1	1	1					1		1			5
15 ～ 16		1						1					2
16 ～ 17	1											1	2
17 ～ 18											2		2
18 ～ 19												1	1
19 ～ 20			1			1					1		3
20 ～ 21					1								1
21 ～ 22				1									1
22 ～ 23													
23 ～ 24													
時刻不明													
合計	3	5	2	5	2	1	1	2	1	2	5	3	32

7. 建物火災用途別件数及び損害額

平成30年1月1日～平成30年12月31日

区分 \ 用途別	住 宅	共 同 住 宅	店 舗	店 舗 兼 住 宅	工 場	倉 庫	そ の 他	合 計
火 災 件 数	7	2	1	2	1	2		15
構 成 比 %	47	13	7	13	7	13		100
損 害 額 (千 円)	12,869	29,168	62	3,865	2,420	77		48,461
構 成 比 %	27	60	0	8	5	0		100

8. 建物損害額別火災件数図表

平成30年1月1日～平成30年12月31日

損 害 額	件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1万円未満	1									
1万円以上 10万円未満	5									
10万円以上 100万円未満	2									
100万円以上 1,000万円未満	6									
1,000万円以上	1									

9. 市町別火災原因

平成30年1月1日～平成30年12月31日

原因別 \ 市町別	須 崎 市	四 万 十 町	中 土 佐 町	橋 原 町	津 野 町	合 計
たばこ		1			1	2
こんろ			2			2
かまど	1					1
風呂かまど	1	1				2
炉						
焼却炉						
ストーブ	2					2
こたつ						
ボイラー						
煙突・煙道						
排気管		1				1
電気機器						
電気装置						
電灯電話配線						
内燃機関	1					1
配線機器	2					2
火あそび						
マッチ・ライター						
たき火		2				2
溶接機・切断機		1	1			2
灯 火	1					1
衝突の火花						
取 灰				1		1
火 入 れ		2			1	3
放 火						
放火疑い			2			2
そ の 他	3	3	1		1	8
不明(調査中)						
合 計	11	11	6	1	3	32

救 急 ・ 救 助 統 計

1. 暦年別救急業務状況

年 度	種別 区分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	う ち 不 搬 送
21 年	出場件数	2,838	1		5	206	23	17	456	11	21	1,595	503	163
	搬送件数	2,674	1		2	184	21	17	438	9	15	1,507	480	
	搬送人員	2,715	1		2	223	21	17	440	9	15	1,507	480	
22 年	出場件数	2,968	3		3	258	44	28	435	10	27	1,676	484	158
	搬送件数	2,810	2		3	229	41	29	415	8	20	1,595	468	
	搬送人員	2,861	2		3	267	41	41	415	8	20	1,597	467	
23 年	出場件数	3,170	2		6	202	34	16	469	7	40	1,908	486	194
	搬送件数	2,976	2		2	184	30	15	444	5	25	1,799	470	
	搬送人員	3,016	3		2	220	30	15	446	6	25	1,799	470	
24 年	出場件数	3,222	1	2	7	200	34	17	537	5	29	1,906	484	210
	搬送件数	3,012	1	2	6	181	34	17	503	5	17	1,781	465	
	搬送人員	3,042	1	2	6	207	34	18	505	5	17	1,781	466	
25 年	出場件数	3,271			2	241	39	10	544	13	33	1,937	452	215
	搬送件数	3,060			1	219	39	9	513	12	23	1,818	426	
	搬送人員	3,087			1	240	39	10	514	12	23	1,822	426	
26 年	出場件数	3,016	2	1	4	209	46	14	430	10	34	1,842	424	187
	搬送件数	2,829		1	2	183	43	13	405	9	27	1,732	414	
	搬送人員	2,848		1	2	195	43	14	409	9	27	1,734	414	
27 年	出場件数	3,125	2		6	199	43	16	504	9	22	1,809	515	200
	搬送件数	2,924	1		3	177	39	16	474	5	14	1,700	495	
	搬送人員	2,969	2		3	213	41	16	477	5	14	1,701	497	
28 年	出場件数	3,220	2		4	186	39	9	515	11	26	1,918	510	204
	搬送件数	3,016	2		2	165	36	9	477	10	19	1,807	489	
	搬送人員	3,034	2		2	181	36	9	479	10	19	1,807	489	
29 年	出場件数	3,233	2		2	160	34	14	555	7	19	1,949	491	209
	搬送件数	3,024	1			145	33	14	509	6	14	1,828	474	
	搬送人員	3,049	1			168	33	15	509	6	14	1,828	475	
30 年	出場件数	3,289	3			188	37	18	539	7	31	1,966	500	229
	搬送件数	3,056	3			164	34	16	505	5	22	1,823	484	
	搬送人員	3,064	3			173	34	16	505	5	22	1,823	483	

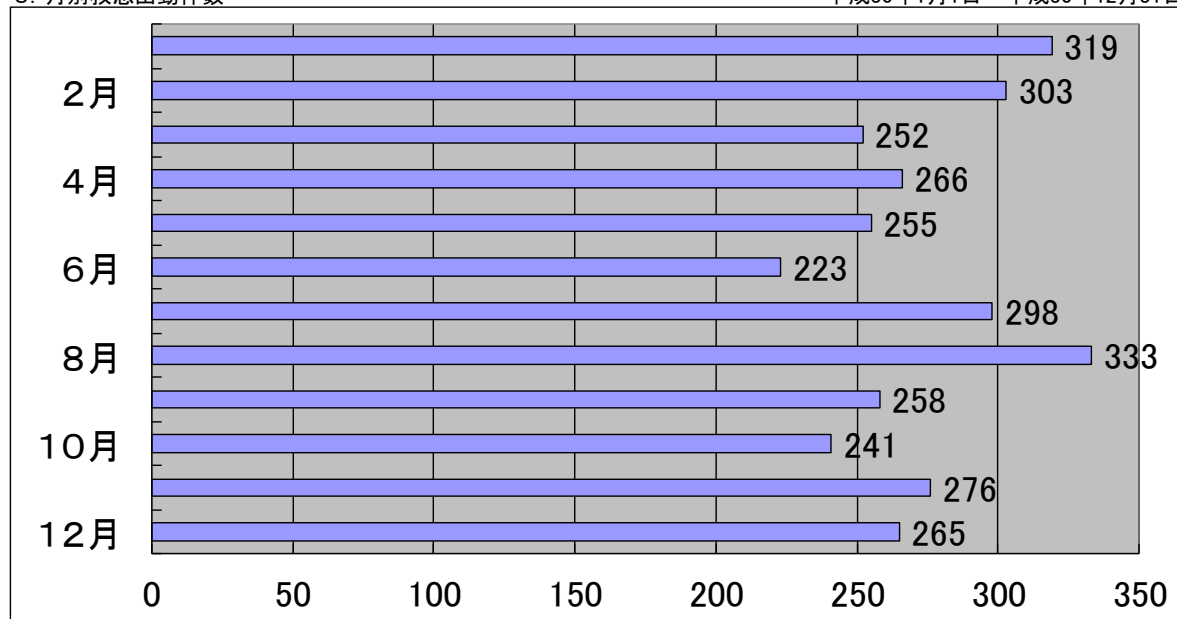
2. 地区別事故発生状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

区 分 署所名		合 計	救 急 事 故 種 別												う ち 不 搬 送	う ち 中 継	う ち 転 送
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 医 搬 送	そ の 他			
須 崎	出場 件数	1,337				79	13	9	233	3	8	802	184	6	73	1	
	搬送 件数	1,259				71	13	8	218	2	5	756	184	2			
	搬送 人員	1,263				75	13	8	218	2	5	756	184	2			
四 万 十	出場 件数	702	2			44	6	3	104		11	428	97	7	45		15
	搬送 件数	657	2			41	6	2	103		9	397	97				15
	搬送 人員	659	2			44	6	2	103		9	397	96				16
中 土 佐	出場 件数	430				23	3	2	71	2	2	295	31	1	30		
	搬送 件数	400				20	3	2	68	2	1	274	30				
	搬送 人員	400				20	3	2	68	2	1	274	30				
津 野 山	出場 件数	541	1			32	11	2	87	1	5	276	123	3	55	20	10
	搬送 件数	487	1			25	8	2	74		5	248	122	2		20	10
	搬送 人員	488	1			26	8	2	74		5	248	122	2		20	10
西	出場 件数	279				10	4	2	44	1	5	165	47	1	26	1	3
	搬送 件数	253				7	4	2	42	1	2	148	47				3
	搬送 人員	254				8	4	2	42	1	2	148	47				3
合 計	出場 件数	3,289	3			188	37	18	539	7	31	1,966	482	18	229	22	28
	搬送 件数	3,056	3			164	34	16	505	5	22	1,823	480	4		20	28
	搬送 人員	3,064	3			173	34	16	505	5	22	1,823	479	4		20	29

3. 月別救急出動件数

平成30年1月1日～平成30年12月31日



4. 医療機関別搬送人員

平成30年1月1日～平成30年12月31日

医療機関別 事故種別			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 器 材 送 等	そ の 他	
管内	須 崎	須崎くろしお病院	1			55	11	7	189	1	1	422	47			1	735
		新・高陵病院				4	1		23			91	5				124
		ネオリゾートひろ病院															
		一陽病院										2					2
		北川眼科															
		島津クリニック															
		菅野医院															
		中山整形外科															
		須崎医療クリニック															
		もりはた小児科										3					3
		吾桑診療所															
		浦ノ内診療所															
		上分診療所															
		平野診療所															
		南診療所															
	中 土 佐	なかとさ病院															
		クリニック土佐久礼															
		上ノ加江クリニック															
		上ノ加江診療所															
		大野見診療所															
	津 野 山	姫野々診療所															
		杉ノ川診療所															
		構原病院				11	2		13		3	74	2			1	106
		松原診療所															
		四万川診療所															
		つのやまクリニック															
	四 万 十	中屋診療所															
		石川ヘルスクリニック															
		ファミリークリニック四万十										3					3
		大西病院							1			13					14
		くぼかわ病院	2			34	3	2	75		4	251	26				397
		武田医院															
		田辺医院															
		高橋内科															
		大正診療所						1	9		1	43					54
		十和診療所							1			5	1				7
	その他の各市町村診療所					2											2
	小計		3			106	17	10	311	1	9	907	81			2	1,447
管外	土 佐 市 内	土佐市立市民病院				9	1		38		2	131	10				191
		井上病院															
		岸本内科															
		その他															

事故種別 医療機関別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他					合計
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他		
管外	管内	愛宕病院			3			19		1	49	2					74
		内田脳神経外科									6						6
		梅ノ辻病院															
		岡村病院									2	4					6
		大川眼科															
		川村整形外科医院															
		川村耳鼻科															
		国見産婦人科															
		毛山病院															
		高知飯塚病院															
		高知北病院															
		高知医療センター			15	9		28		2	146	168			1		369
		高知心臓血管外科病院															
		高知整形脳外科病院			2		1	11			3						17
		高知赤十字病院			16	3	1	20	2	3	118	65					228
		高知高須病院									1						1
		高知脳神経外科病院			1			4	1		47	1					54
		高知リハビリ病院															
		国立高知病院			9	1		11		1	105	28					155
		島津病院										2					2
		竹下病院															
		田中整形外科病院			2		2	13			3						20
		近森病院			7	1	1	13		4	161	73					260
		土佐病院						1									1
		図南病院									1	1					2
		矢野小児科															
		福森小児科															
		内田産婦人科													1		1
		細木病院					1	1			1						3
		町田病院										1					1
		いずみの病院						3			9	2					14
		もみのき病院						1			5	3					9
		高知生協病院									3						3
		北村心臓血管外科															
		その他						4	1		6						11
	高吾北	北島病院															
		高北病院															
		清和病院															
	仁淀	こうない坂医院															
		仁淀病院										1					1
	南国	高知医大付属病院			1			3			40	17					61
		J A 高知病院						1			5						6
	幡多	渡川病院															
		幡多けんみん病院			1			5			7	8					21
		四万十市立市民病院															
	その他の	その他の									1						1
		丸亀市労災病院															
		市立宇和島病院			1			11			49	12					73
		県立北宇和病院															
		県立南宇和病院															
		加藤整形外科病院						1									1
		宇和島社会保険病院				1		5			3						9
		田中循環器科内科															
		その他の				1		1			14						16
	小計				67	17	6	194	4	13	916	398			2		1,617
合計			3		173	34	16	505	5	22	1,823	479			4		3,064
ドクターヘリ搬送人員数					9	5		11		2	64	55					146
防災ヘリ搬送人員数					1	2		2			7	3					15

5. 事故種別医療機関別搬送人員数調

平成30年1月1日～平成30年12月31日

			急病		交通		一般負傷		その他		計	
告示の別	開設者別			うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外
救急医療機関	国立		147	146	10	10	14	14	46	46	217	216
	公立		386	313	37	26	89	76	226	217	738	632
	公的		128	128	17	17	26	26	74	74	245	245
	私的	病院	968	290	105	14	326	64	199	95	1,598	463
		診療所	1	1			1	1	2	1	4	3
	計		1,630	878	169	67	456	181	547	433	2,802	1,559
その他の医療機関	国立		27	27			8	8			35	35
	公立		44	1			8		3		55	1
	公的						2	2			2	2
	私的	病院	113	6	4		29	2	11	5	157	13
		診療所	5	1			1				6	1
	計		189	35	4		48	12	14	5	255	52
計	国立		174	173	10	10	22	22	46	46	252	251
	公立		430	314	37	26	97	76	229	217	793	633
	公的		128	128	17	17	28	28	74	74	247	247
	私的	病院	1,081	296	109	14	355	66	210	100	1,755	476
		診療所	6	2			2	1	2	1	10	4
	計		1,819	913	173	67	504	193	561	438	3,057	1,611
その他の場所	接骨院等											
	その他		4	3			1	1	2	2	7	6
	計		4	3			1	1	2	2	7	6
合計			1,823	916	173	67	505	194	563	440	3,064	1,617

6. 事故種別年齢区分別搬送人員数調

平成30年1月1日～平成30年12月31日

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新 生 児										1		1
乳 幼 児				5			10			48	2	65
少 年				9		9	9		3	32	6	68
成 人	1			85	27	6	68	2	11	345	63	608
老 人	2			74	7	1	418	3	8	1,397	412	2,322
計	3			173	34	16	505	5	22	1,823	483	3,064

7. 事故種別傷病程度別搬送人員数調

平成30年1月1日～平成30年12月31日

事故種別 傷病程度	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡				5	2		11		5	44	2	69
重 症				17	3		105		3	282	159	569
中 等 症	1			47	16	5	177	3	8	793	284	1,334
軽 症	2			104	9	10	203	2	5	688	38	1,061
そ の 他					4	1	9		1	16		31
計	3			173	34	16	505	5	22	1,823	483	3,064

8. 年齢区分別傷病程度別搬送人員数調

平成30年1月1日～平成30年12月31日

年 令 区 分 傷 病 程 度	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	計
死 亡				10	59	69
重 症			1	75	493	569
中 等 症		13	12	202	1,107	1,334
軽 症	1	52	54	317	637	1,061
そ の 他			1	4	26	31
計	1	65	68	608	2,322	3,064

9. 収容所要時間別搬送人員数調

平成30年1月1日～平成30年12月31日

収容所要時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
急 病			98		320	18	873	458	510	418	22	22	1,823	916
交 通			12		34		78	32	45	32	4	3	173	67
一 般 負 傷	1		33		120	8	212	84	128	92	11	10	505	194
そ の 他			28	1	54	19	267	221	211	196	3	3	563	440
計	1		171	1	528	45	1,430	795	894	738	40	38	3,064	1,617

10. 現場到着所要時間別出場件数調

平成30年1月1日～平成30年12月31日

現場到着 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計
急 病	146	319	752	569	180	1,966
交 通	11	31	69	56	21	188
一 般 負 傷	33	88	218	141	59	539
そ の 他	39	148	290	102	17	596
計	229	586	1,329	868	277	3,289

11. 暦年別救助出動状況

内 訳		年									
		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
出 動 件 数		37	38	29	44	44	34	48	27	30	48
内 訳	火 災 事 故									1	
	交 通 事 故	21	25	18	28	29	17	31	13	19	25
	水 難 事 故	2	2	2	1	3	1	3	3	1	
	風 水 害 等 自 然 災 害							2			
	機 械 に よ る 事 故		2	1	1	3	2			1	1
	建 物 等 に よ る 事 故							1			
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	1					1	1			
	爆 発 事 故										
	そ の 他	13	9	8	14	9	13	10	11	8	22
救 助 活 動 回 数		26	24	15	28	26	17	25	13	13	25
救 助 人 員		37	26	16	31	33	20	32	16	12	33

消 防 団

1. 消防団消防本部並びに分団の位置、所轄区域

消防団本部並びに分団名		設 置 場 所	所 轄 区 域
須 崎 消 防 団	団本部	須崎市山手町1番7号	須崎市一円
	須崎分団	須崎市鍛冶町1番23号	須崎市地区一円
	多ノ郷分団	須崎市大間本町15番20号	多ノ郷、神田、押岡、土崎、久通一円
	南分団	須崎市野見175番地ノ6	野見、大谷、戸島一円
	浦ノ内分団	須崎市浦ノ内東分104ノ1	浦ノ内地区一円
	吾桑分団	須崎市吾井郷乙497ノ1	吾桑地区一円
	上分分団	須崎市上分丙346ノ1	上分地区一円
四 万 十 消 防 団	団本部	四万十町古市町5－1	町全域
	窪川分団	四万十町古市町5－1	旧窪川街分、郷分地区(西川角を除く)
	川口分団	四万十町南川口536－7	絵生原、天ノ川、南川口、寺野、折合、野地、家地川、秋丸地区
	松葉川第1分団	四万十町七里甲1469－2	松葉川東部地区及び西川角
	松葉川第2分団	四万十町米奥245－1	松葉川西部地区
	仁井田第1分団	四万十町仁井田1188－1	仁井田南部地区
	仁井田第2分団	四万十町下呉地346-2	仁井田北部地区
	東又分団	四万十町本堂848－1	東又(志和を除く)地区
	志和分団	四万十町志和444－2	志和、鶴津地区
	興津第1分団	四万十町興津2037	興津浦分地区
	興津第2分団	四万十町興津2517－2	興津郷分地区
	興津第3分団	四万十町興津2297－1	興津小室地区
	田野々分団	四万十町大正380－3	大正、小石、江師(川ノ内地区を除く)、瀬里、下岡、上岡、希ノ川
	北ノ川分団	四万十町大正北ノ川388－6	相去、烏手、市ノ又、弘瀬、大正北ノ川、上官、打井川
	大奈路分団	四万十町大正大奈路7－1	芳川、川ノ内、西ノ川、木屋ケ内、下道、大正大奈路
	下津井分団	四万十町下津井193－1	下津井
	中津川分団	四万十町大正中津川243－1	大正中津川
	昭和分団	四万十町昭和731－4	昭和地区
	十川分団	四万十町十川171－1	十川地区

消防団本部並びに分団名		設 置 場 所	所 轄 区 域
中 土 佐 消 防 団	団本部	中土佐町久礼	町全域
	中央分団	中土佐町久礼	久礼地区
	上ノ加江分団	中土佐町上ノ加江、矢井賀	上ノ加江、矢井賀地区
	大野見分団	中土佐町大野見	大野見地区
梶 原 消 防 団	団本部	役場(梶原町梶原1,444-1)	町全域
	第1分団	梶原町梶原1428-1	梶原東区、西初瀬区
	第2分団	梶原町六丁153-1	四万川区
	第3分団	梶原町下西の川171	梶原西区
	第4分団	梶原町松原392	松原区、東初瀬区
	第5分団	梶原町後別当351	越知面区
津 野 消 防 団	団本部	津野町永野471-1	町全域
	姫野々分団	津野町永野471	旧葉山東地区
	杉ノ川分団	津野町杉ノ川甲15-3	旧葉山西地区
	新田分団	津野町力石4645-5	新田、保井川、北川、大古味地区
	船戸分団	津野町船戸4939	船戸、烏出川、力石地区
	郷分団	津野町芳生野丙737-1	郷、芳生野奈路、下野地区
	高野分団	津野町北川2284-5	高野、宮谷、木桑地区

2. 消防団員の実員、定員数、下段は女性団員数、()は機能別団員数

平成31年4月1日現在

消防団別 区分	定員	実員	階 級 別							女性 団員 計	平 均 年 令
			団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員		
須 崎 消 防 団	230	207	1	2	8	6	27	52	111		45
							1	3	8	12	
四 万 十 消 防 団	413	347 (4)	1	4	18	18	21	50	235 (4)		44
									2	2	
中 土 佐 消 防 団	185	164	1	3	4	6	12	30	108		45
								1	18	19	
梶 原 消 防 団	250	250	1	2	5	11	17	36	178		45
津 野 消 防 団	212	206	1	3	6	6	12	18	160		45
									6	6	
合 計	1,290	1,174 (4)	5	14	41	47	89	186	792 (4)		45
							1	4	34	39	

3. 消防団現有機器一覧表

平成31年4月1日現在

消防団別 区分	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	車輦に積載していない 小型動力ポンプ
須 崎 消 防 団	8	15	0
四 万 十 消 防 団	10	16	2
中 土 佐 消 防 団	4	9	5
梶 原 消 防 団	1	17	0
津 野 消 防 団	3	15	3
合 計	26	72	10

4. 消防団員報酬表

報酬区分 団 別	年 報 酬 (円)					
	団長	副団長	本部付分 団長部長	分団長	副分団長	部長
高幡消防組合 須崎消防団	135,000	105,000	98,000	93,000	45,000	38,000
高幡消防組合 四万十消防団 (基本団員)	124,000	91,000	—	72,000	47,000	42,000
高幡消防組合 四万十消防団 (機能別団員)	—	—	—	—	—	—
高幡消防組合 中土佐消防団	148,000	98,000	75,000	75,000	65,000	59,000
高幡消防組合 梶原消防団	143,000	102,000	82,000	82,000	51,000	41,000
高幡消防組合 津野消防団	120,000	90,000	—	80,000	65,000	53,000

平成31年4月1日現在

		そ の 他 の 報 酬	(円)
班長	団員		
33,000	32,000	団長招集による緊急出動1回につき	5,000
		団長招集による演習、会議等に出席した場合1日につき	3,700
		消防団技術担当者 年額	34,000
36,000	32,000	機関員手当	
		ポンプ整備1人1回につき	2,000
		緊急出動、団長招集による役員会出務、	
		訓練礼式、警戒、演習等に出動した場合1日につき	5,000
		役員会出務1日につき	5,000
		操法要員等出務1回につき	2,500
		特別勤務手当	
		団長招集による出動の内、6時間を超す勤務の場合で、団長が 必要と認めた場合1日につき	8,000
—	—	緊急出動、団長招集による警戒、演習等に出動した場合 1日につき	5,000
		特別勤務手当	
		団長招集による出動の内、6時間を超す勤務の場合で、 団長が必要と認めた場合1日につき	8,000
53,000	49,000	団長招集による出動1回につき (但し、訓練、演習、会議等を除く火災、風水害、行方不明者捜索 等の実動のみとする。)	1,000
36,000	31,000	団長招集による演習に出動した場合1日につき	3,000
		(但し、緊急出動・町出初式・町連合演習に出動した場合は1日につ き)	5,000
47,000	40,000	団長招集による出動1日につき	4,700
		機関員手当 年額	43,000

5. 消防団正副団長名簿

平成31年4月1日現在

	団 長		副 団 長	
	氏 名	任命年月日	氏 名	任命年月日
須 崎 市	奥 崎 幸 則	平成29年4月1日	堀 内 貞 明	平成25年4月1日
			山 崎 明	平成29年4月1日
四 万 十 町	橋 本 章 一	平成26年4月1日	小 野 重 明	平成26年4月1日
			中 平 学	平成26年1月1日
			山 中 嗣 雄	平成27年4月1日
			那 須 富 男	平成31年4月1日
中 土 佐 町	嶋 岡 敏 雄	平成24年4月1日	黒 原 昭 一	平成24年4月1日
			津 野 高 興	平成26年4月1日
			岩 本 豊 志	平成30年4月5日
椿 原 町	森 田 耕 一	平成28年4月1日	玉 川 義 照	平成25年4月1日
			川 上 博 史	平成28年4月1日
津 野 町	鍋 島 雅 俊	平成22年10月12日	田 中 延 行	平成21年4月1日
			高 橋 延 隆	平成21年4月1日
			今 橋 正 直	平成27年4月1日

